新京日日新聞
夕刊　一月五日
本紙定價 一部五錢 一ケ月壹圓
廣告料金 普通 一行 壹圓五拾錢　特別 一行 貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話〔編輯局專用(3)二二二五 營業局專用(3)三三〇〇〕
發行人 河野榮忠　編輯人 杉本勇　印刷人 水越内之介

新廳長就任最初の省長、特別市長會議

來る二十二日より二日間に亙り

續いて總務廳長、參與官會議

星野總務廳長新任最初の全滿省長、特別市長會議は一月廿二日より二日間、同省公署總務廳長、參與官會議は廿五日より國務院會議室に於て開催されることに決定したが、兩會議に於ては年度より實施の地方費移管に關する事項その他本年度實行豫算に對する中央各部よりの説明がある筈で、各省提案希望事項と相俟つて滿洲國新年度施政方針の指示をみるものと期待されてゐる

鴨綠江郵政水路協定 愈よ委員會設置

十二日頃覺書調印

鴨綠江に於ける郵政、水路問題の協定に關しては既報の如く賀聯平井出遞務司長の朝鮮總督府との打合せに依り急速に具體化するに至つたが愈よ近く覺書を交換し協定の實現をみることゝなつた、即ち交通部では六日の國務院會議を經て鴨綠江郵政、水路協定委員會を設置し、鴨綠江を中心とする郵政事務の敏速化及び水路協定に關する諸問題の根本的打開策を講ずると共に、更に現地に小委員會を設けて現地懸案を處理する事となり十二日頃交通部より覺書を携行して京城に赴き調印する手筈となつた

國際汽船株を大阪商船に讓渡

大阪商船の支配下に立つ

【東京國通】國際汽船では同社の興銀、第一銀行、十五銀行からの債務三千九百萬圓を大阪商船に肩替りすべく舊臘來交渉を進めてゐたが今回諒解成立、本日下旬正式調印となるはず、右内容は大體銀行團が國際汽船に對する債權三千九百萬圓を約三千萬圓に切り棄て大阪商船に肩替りせしめ同時にその所有國際汽船株廿二、三萬株を大阪商船に讓渡するものでこれにより今後國際汽船は大阪商船の支配下に立つことゝなる、しかしてこれが動機は海運國策の進行金融關係とによるものである國際汽船は大阪商船の支配下に立つた後も從來の航路經營ならびに重役の陣容策に何等急變化を來さない模樣である

五ケ年計畫 大連漁港

修築に着手

【大連國通】かねて關東州廳當局において研究に研究を續けて來た大連漁港修築問題については先きに市會の決議により農林省橘技師を聘し一切の調査を依賴したが老虎灘ならびに馬蘭花江舊ロシヤ町現漁區、入船町海岸各候補地につき詳細な調査報告あり州廳當局ではそれに基き各機關と折衝の結果入船町海岸一帶の地域をもつて修築漁港地に決定、同時に漁港修築計畫を四日關東州廳より發表した、右によると同修築計畫は昭和十二年度より五ケ年計畫をもつて完成の豫定で漁港設備費だけでも二百數十萬圓を要し更に陸上設備費として百數十萬圓を必要とする由で竣工の曉には我國漁港設備において全國に範を示すものとならう

愈よ本年から無條約時代へ

海軍少將　野田清

春風秋雨十五年の久しきにわたり帝國海軍を拘束せるワシントンおよびロンドン兩條約は、昨十二月卅一日をもつて解消せられ、一月一日よりいよいよ海軍々備無條約時代とはなれり

吾人は軍縮條約の目的とするワシントン條約の所謂一般平和維持に貢獻し且つ軍備の負擔を輕減せんとする趣旨に滿腔の共鳴を感じつゝあるはこゝに贅言を要せざるところなり、しかれどもかくの如きは眞に公正妥當なる軍縮協定においてはじめて期待し得べきものにして、彼のロンドンワシントン兩條約における如き、協定の基礎を比率主義に置くものにおいて、これを求め得べからざるのみならず却つて帝國の國防を不安ならしめ、延いては關係國間の親善を阻害するに至るべきものなり、帝國が昨春ロンドンにおける軍縮會議を脱退せる所以も、將又ワシントン條約廢棄の通告を敢行せるもともに劣勢比率を強要せらるゝことが帝國々防の安定を期待し得ざる結果を招來するものと感ぜられたるためなり、古語に曰く「凡そ物平を得ざれば必ず鳴る」と鑑みざる可けんや

×

非常時局に當面せる今日この差等比率的海軍軍縮條約の解消をみたるは躍進途上にある皇國日本のため慶賀に堪えざる次第なり

英米海軍はこの無條約時に對處するため、近時海軍大軍備充實計畫を實行しつゝあるをもつて、無條約即ち建艦競爭なるべしと杞憂を抱くものなきにしもあらざるも、これ海軍條約存否の如何に拘らず十有五年にわたり主力艦建造中止し居るため、その艦齢の關係上自然代艦建造を必要とする情勢となりたるのみならず、最近科學ならびに兵器の驚異的進歩ある一方、全世界にみなぎる自主的軍備充實の氣運等一時に到來せる結果にほかならず而してこゝに大軍備充實と稱するも建艦の施設技術および人員の養成、財政上の諸點等より考察するときは直ちに激甚なる競爭を惹起するものとは豫想せられず

×

一方わが海軍は帝國の依存する西部太平洋の安全を確保するに足る軍備の建設を目途としわが國民性に適應し、地理的環境に即し最も經濟的且つ效果的の軍備を整備せんとするに過ぎざるなり

殊に新軍備は帝國が強調せる不脅威不侵略の原則を基調とし、他國に脅威を與ふるが如きことなく所謂守るに足りて攻むるに足らざるものなりとす、而してこの必要なる最小限度の軍備は如何なる困難に遭遇するも皇國の存立上絕對不可缺なり、特に多事多難なるわが國際環境ならびに國内事情を想到する時その喫緊なるを痛感するものなり

希くば重大なる現下の事態を認識理解し無條約第一年を迎ふるに當り、擧國一致皇國を泰山の安きに置きもつて帝國の重大なる使命を達成し、皇國の隆昌のため邁進せられんことを

行政機構改革に伴ひ對滿事務局改編か

内閣總務廳に包含至當論

【東京國通】行政機構改革に伴ひ對滿事務局を如何にすべきかについては

軍部 ならびに政府において考究されてゐるが軍部ならびに對滿事務局方面の意向では今回の行政機構の改革によつて内閣に強力なる國策統合機關として總務廳が設置せられる場合はこれに包含することが至當であるとしてゐる、しかし現在政府側に於て考慮せられてゐる如き總務廳の組織である場合は包含することは絕對に不可能で依然現在の如く外局として存置すべきであるとしてゐる、しかして對滿事務局は治外法權の撤廢によつて昭和十二年末迄には滿鐵附屬地における警察行政權は滿洲國側に移讓されることになるためその事務は著しく減少をみることになるので現地における機構の改革とゝもに中央における對滿事務局の

機構 にも改革が考慮されることは必然的のものとみられてゐる

關東軍觀兵式

都合により中止

皇軍の偉容を誇る恒例の關東軍陸軍始觀兵式は本年は都合により中止することゝなつた

ドイツ軍艦が

スペイン汽船拿捕

【ベルリン四日發國通】ドイツ巡洋艦ケイニヒスベルグ號は二日正午スペイン北部沖合でスペイン商船マルタ・ノンクエラ號（六〇七噸）を拿捕した、ドイツ政府は四日新聞通信社を通じ右事件につき次の如く發表した

ケイニヒスベルグ號は赤色政權の海賊行爲に對する報復手段として二日正午スペイン汽船マルタ・フンクエラ號を拿捕した

スペイン政權軍艦

英國商船を砲撃

【ロンドン四日發國通】イギリス政府當局に入つた確報によればイギリス汽船エトリック號（一九四三噸）は去る十二月卅一日ハイフア港からリバプール港に向ふ途中ブルゴス政權所屬軍艦から砲撃を受けたといはれる、さらにイギリス汽船ブラックヒル號（二四九二噸）もブルゴス政權所屬軍艦から砲撃された

古田司法部次長

關係方面歴訪

【東京國通】舊臘卅日上京した滿洲國司法部次長古田正武氏は四日午後一時林法相を訪問、上京の挨拶を述べた、同氏は外務司法軍部當局との間に治外法權撤廢に關する打合せをとげた上來る十七日頃退京の豫定である

岡田警部

昨日東京發

國際銀公司事件に關し新京署岡田高等主任、塔尾警部補は去月東上以來一旬晝夜兼行鋭意取調べを進めてゐたが一應の取調べ完了と共に事件の内容上東京を適當とするので關係當局と懇談の結果全部を警視廳に移牒し四日歸滿の途についた

德大寺公薨去

【東京國通】貴族院議員公爵德大寺公弘氏は舊臘十七日來風邪で臥床中であつたが、三日肺炎を併發して四日朝七時四十分澁谷の自邸で薨去した享年七十五

人事往來

着京

▲高久甚之助氏（ツーリストビューロー專務理事）四日來京ヤマトホテル
▲加藤郁哉氏（同幹事）同
▲渡邊榮一郎氏（チチハル鐵路局文書科長）同
▲菅谷寛治二氏（辯護士）同
▲大下淸氏（會社員）同
▲小島孝氏（醫師）同中央ホテル
▲安藤孝氏（朝鮮總督府）同
▲緒方定見氏（同）同
▲安藤昌二氏（滿鐵）同
▲木本氏房氏（同）同
▲山下卓男氏（第一徵兵保險）同愛國ホテル
▲淺野龍雄氏（同）同
▲吉田順七氏（同）同
▲緒方勘太郎氏（土木請負）同
▲吉野宇志吉氏（鐵道總局）同
▲河野元有氏（滿鐵）同旭ホテル
▲高倉一郎氏（材木商）同新京ホテル
▲早川誠之助氏（技師）同
▲白藤信次氏（商人）同
▲松本德一氏（航空會社）同太陽ホテル
▲增谷憲信氏（不二公司）同國都ホテル

出發

▲新潟開司氏（同）同
▲阿部獻介氏（同）同
▲水町京氏（奉天造幣廠）同
▲渡並文郎氏（中央銀行）同
▲鈴木文治氏　四日發大連へ
▲桝用憲道氏　同
▲安藤昌二氏　同
▲安藤孝氏　同奉天へ
▲緒方定見　同
▲木本氏房氏　同
▲田澤禮三氏　同
▲高優秀雄氏　同
▲飯田岩吉氏　同
▲村井實則氏　同ハルビンへ

その日〳〵

□ 滿洲國刑法公布、治外法權の眼目をなすもの運用は人にあり自重一番

□ 獨、西で商船の拿捕ごつこスペイン革命はまだ繼續されてゐたらしい

□ 議會休會を前に相當の論戰豫想、といふて議政壇上に昔日の鬪士を望むべくもなし

□ 無條約の時代の新春に相應しく無軌道氣溫遂にプラス二度三

□ 松もとれぬ四日突如馘首された女中さんあり、おめでたくない話

訂正

昨夕刊一面掲載「中央銀行利下一月四日より實施」と題する本文預金利率中定期預金（六ケ月、一年共）』新京、奉天、哈爾濱、安東、營口、大連並に滿鐵沿線都市』とあるは新京、奉天哈爾濱、安東、營口の誤り、同預金年三分八厘—四分二厘の次に六ケ月四分二厘を挿入す、貸出利率中國債擔保の現行利率一分八厘以上を六厘以上に、證券擔保の同利率二分以上を一分八厘以上に、手形割引の同利率一分六厘以上を七厘以上と訂正す

歌はぬ樂譜（二十五）

山中峯太郎 作　水門讓二 畫

小廣告（三）

朝刊に出てる、案内欄の廣告を見ながら、俊子は、なほも涙にむせんだ。

——この澄江さんが、もう亡き人！

この世の人ではない。

この實感が、限りない寂しさに掩はれて、——あの幼い道子の髪をなでてゐた澄江さんの、わびしい病床の姿が、ありありと俊子の瞼に、よみがへつてきた。

——ほんたうの母さんが、亡くなつても、あどけない道子さんはそれほど悲しんでゐないかも知れない。『母』だとは、あの日まで知らずにゐて、さう想ふと、俊子は、臨終の澄江のこゝろを察して、たまらなく涙にくれた。

——どんなに澄江さんは寂しかつたらう。

その人が、今は亡く、俊子は預かつて來た手提袋の紛失

……盜難を思ふと、どんなに詫びてもすまない氣がするのだつた。

せめて澄江さんの遺骸へ、心から詫びに行かう。さう思つて、伯母に相談すると

『まあ、そんなことを言つてゆふべも疲れて歸つてきたのに、折角、からだが治つたばかりぢやないの』

伯母は眞劍になつて反對した。

『でも、あたし、澄江さんにすまないんですから』

『さうだらうけれど、電報には、來て下さいとも何とも、書いてないぢやないの。このうへ、おまへの體をわるくしては、私が沼津の皆さんに、すまないから、いけませんよ』

いつもはやさしくても、反對するとなると、頑として聞きいれない伯母だつた。

『それに氣も使ふだらうし、いゝえ、いけません！』

それは、ほんたうだつた。

澄江への同情と看護に、そして、あの小石川の叔母さんといふ人の前にも、ずゐぶん氣を使つてきて、疲れきつてる俊子だつた。

仕方なく俊子は、箱根行きをあきらめた。けれど、東京で告別式があるのだと、それにだけは、どうしても行きたかつた。

小石川の叔母さん、とだけ、その人の住所も聞かずにきたことが、ひどく悔やまれた。澄江さんの葬らひは、どこでされるのか、問ひ合せやうもなく、俊子は、自分の部屋へとぢこもつたきり、沈みきつてゐた。

すると、夕方になつて、二通の手紙が、どれも『親展』として、俊子宛に送られてきた。二つとも洋封筒の、裏をかへしてみると無名なのだつた。

——今朝の廣告が、もう返事されてきて？

本野さんといふ人から、返事が來たのにしては、二通ある手紙が、いぶかしく、俊子は、急いで封を切つた。

一通は、黄色いレターペーパーに

朝刊の案内欄を拜見、ついては明日午後一時、上野廣小路の永藤の二階、露天のテーブルへ、お訪ねいたゞきたく、雨天ならば、プライベートの部屋の方にお待ちしてゐます。白麻のハンカチを、わたくしの目じるしにして、では、どうぞ、よろしく

三月五日　井上英子

村井俊子樣

ペンの達筆の女文字が、走り書きされて、文面に、どこか高慢な氣もちがあるのを、俊子は、讀みながら直感した。

今一通の方を、ひらいて見ると眞ッ白な大形のペーパーに、

本野さんと岡澄江さんのことについて、お話し申し上げたいと存じますの。わたくし、明日の午後二時、新宿のモナミの前に立つてゐますわ。三時半まで、待つてますから、いらして頂けたら、ほんたうに悦びます

三月五日　飯島正枝

こちらの手紙も、本野その人からではなく、二人とも會見を求めてきてる。俊子は、この二つの文面を、讀みくらべながら、しばらく考へてゐた。『本野』といふ見知らぬ人が、ふしぎな存在のやうに思はれてくるのだつた。

宮中新年宴會

群臣を召され春を壽がせ給ふ

【東京國通】陛下群臣とゝもに新春を壽がせ給ふ宮中[illegible]は、五日正午豐明殿において[illegible]下出御、内外臣僚八百名を召されいとも

盛大 に催された、秩父宮、高松宮、三笠宮各殿下、御在京各皇族方をはじめ奉り、廣田首相以下各國務大臣、平沼樞府議長以下各顧問官、前官禮遇親任官以下勅任待遇以上の文武顯官、各國大公使等、晴れの大禮服正裝で午前十一時頃より相踵いで參内した、天皇陛下には御正裝を召され、大勳位、菊花章頸飾御佩用、御參内の皇族方に御對面、皇族方共々鳳凰間に臨御、各國大公使、廣田首相以下前官禮遇以上の顯官に賜謁、豐明殿に出御玉座に御着遊ばされ、諸員最敬禮裡に玉音いとも朗々と優渥なる敕語を賜はつた感激の廣田首相は群臣を代表し、白國大使バツソンピエール男は外國使臣を代表して恭々しく奉答申上げ、やがて萬歲樂、延喜樂の古雅な樂の音につれて御開宴、陛下には御親らも玉盞を傾けさせられ群臣と歡を偕にせられつゝ御宴を終へさせられ一時近く入御、一同光榮に感激しつゝ

宮城 を退下した、なほこの夜午後六時よりは千種間において有位華族一同を召され賜饌の御沙汰あらせられた

“無軌道新春”の雨

氣溫プラス二度三

しかし油斷は禁物ですぞ　これから寒くなる

小春日和の和やかな新春を迎へた國都の正月はどこまでも暖かだ、普通ならばかん／＼に凍てつく筈の四日にはしよぼ／＼初雨が降るなどその無軌道ぶりに市民を驚嘆させたがこの原因につき觀測所に伺ひを立てると

平常だと午後になればぐん／＼氣溫が下る筈だが四日の午後六時頃の氣溫はプラス二度三分といふ暖かさで雨ともつかず雪ともつかぬものが十時半頃迄斷續的に降つた、量は〇、〇で一ミリに滿たなかつたが私の方ではこれを凍雨と稱してゐます、つまり上層の氣溫が地上近くの氣溫より暖い爲に上層で雨であつたものが地上に落ちると凍つた雨になる、この現象は觀測所の記錄によると今まで十二回程ある、最近では昭和十年四月と十一月に一回づつあつたが何れも秋から冬に入る時とか春から夏に入るときにあるのが普通であるが今度のやうに極寒中に起るのは初めての事で全く珍らしい現象です、四日午後十時頃の氣溫はプラス一度五分であつたものが今朝（五日）の最低は零下八度六分に降つてゐます、低氣壓が北東に進んで其あと蒙古方面に高氣壓が發達して來ましたから自然北西の風が吹き天氣はよくなるが寒はさぐん／＼强くなるでしやうと語つてゐた、なほ四日奉天では四ミリ、鞍山三ミリの降雨があり北滿一帶は降雪であつた

あすは 小寒

あす六日は小寒で寒の入り、二十日が大寒、來月三日が節分で寒があける

初の結婚式

新京神社の本年初の結婚式は三日午後三時から擧げられた新郎は原籍靜岡縣四方郡綱代町、新京特別市永昌胡同第一代用官舍二百九十六號小松岩太郎氏（三〇）新婦は原籍現住所とも同上の中島さと子孃（二八）で媒酌人は特別市東順治路濱田陽兒少將、北安胡同風間森語氏兩夫妻であつた

都塵もさつぱり洗ひ落して歸る

電々の朱乙招待團元氣に

舊臘三十日新京を出發した電々會社主催朱乙溫泉行一行六十五名は五日午前九時四十二分着京圖線列車で無事歸京した、驛頭には電々旗を押し立てた三宅管理局副局長、才津總務課長はじめ局員多數の出迎へがあり、輝かしい元日を中心に五日間に亘つて多日暖い北鮮の幽玄境に杖を曳き、肌柔い靈泉に都塵を拂つた一行の面にはどつさり買ひ込んだ手提のお土產物と共に忘れ得ぬ樂しい新正の旅の思ひ出が明るく輝いてゐる、驛頭を搖がす萬歲の聲に一同はサツと旅への袂別を告げてそれ／″＼解散したが引率の放送係主任藤田喜由氏は驛頭で語る

終始好天氣に惠まれ樂しい正月をやつて歸りました、靜かな自然美と二日に催した華やかな「電々の夕」等で一同も大變なはしやぎ樣で金は追加するから是非もう一日旅程を延ばして呉れと申し出る人もあつた程で主催者側としてこれに越した滿足はありません、皆樣のお蔭だと深謝致します

鄕軍聯合分會

八日敕語、敕諭捧讀式擧行

在鄕軍人新京聯合分會では八日午前十時から記念公會堂に於て敕諭、敕語捧讀式を擧行し終つて今回畏き邊より傳達された滿洲事變賞賜の元長春分會に對する授與式並びに大滿洲帝國建國功勞章授與式を開催すると

丑年生れの日滿名士月旦

多士齊々我が世の春を謳ふ（下）

▲首都警察總監佘榮桂氏（六十一歲）氏は奉天省蓋平縣出身、宣統元年北平法政學堂を卒業し山東清軍道尹、山東濟南市政廳總辦、山東省特別區警察總監理處長等を歷任滿洲建國後東鐵理事兼東省特別區警察管理處長を經て哈爾濱警察廳長となつたが康德三年修長佘氏逝去の後を襲つて現職に就任した、氏は滿洲人官吏の中でも勝れた警察行政家として知られてゐる

▲奉天省民政廳長劉貞初氏（四十九歲）氏は四川省寧節縣に出れ、福建省政學堂卒業後官吏となり滿洲に來り滿洲事變當時は東省特別區總務科長の職にあつた、建國とゝもに選ばれて臧式毅氏の下に民政部大臣秘書官を勤め康德元年現職に就いた有能なる官吏である

▲間島省總務廳長大迫幸男氏（卅七歲）最初の日系官吏省長金井章次氏に拔かれてその下に總務廳長（簡任二等）となつた大迫幸男氏は小牡出世組の一人で、氏の經歷は大正十三年高文合格翌年東京帝大政治科を卒業して滿鐵に入社、滿洲建國後同社を辭し、總務廳事務官を振出しに駐日代表公署參事官、國道局理事官を經て康德三年現職についたものであるがどちらかと云へば不遇の感ある滿鐵出身官吏の中で氏りは光つてゐる、なほ氏の出身地は鹿兒島縣である

▲大連驛長井上芳雄氏（四十九才）氏は明治廿二年一月山口縣萩に出生、大正二年早大卒業後滿鐵に入社以來現業方面で鍛へ上げた人である、昭和九年稻川驛長の後を襲ふて現職に就く、氏は野球の名外野手として在學當時より盛名を馳せ入社後滿俱の中心人物として活動、昭和八年まで現役として颯爽たるものがあり、滿俱の黃金時代には監督としてマニラに遠征したことがある

▲大連警察署長久下沼英氏（四十九才）茨城縣の人、大正三年關東廳巡査を拜命渡滿し安東警察署に勤務、同九年警部補に任ぜられ十一年警部に昇進、大石橋署長となる、後鞍山その他を歷任警視に昇り大連水上署長より昭和十年三月大連警察署長となる警察界出世男の筆頭として斯界羨望の的である

▲大連都市交通會社常務山岡信夫氏（四十九才）大正二年東大電氣工學科の出身、卒業後直ちに滿鐵に入社し撫順炭鑛機械課勤務監査係主任研究所入り等を經て昭和二年鐵道部電氣課長に任ぜられ九年滿電の業務分離により入りて常務に就任した、氏は技術家には珍らしく多藝多趣味であり又篤學者として知られ東洋古典文詩、自然、宗教哲學のクラシツクから現代文學に入り音樂よしカメラよしスポーツに至つては陸上競技聯盟會長として永年斯界の音頭をとつてゐる、昭和十一年十二月大連市會議員に當選した

▲前大連工業事務桝田憲道氏（六十一才）日滿實業協會理事として目下大連市商工會に貢獻してゐる氏は明治十年和歌山に出生、明治四十年關西鐵道會社より轉じて滿鐵に入社大正七年はじめ滿鐵の直營事業になつてゐた防水塗料製造經營一切を繼承して獨立、大連工業會社を設立してその代表取締りとなり昭和十年春引退して目下閑日月を送つてゐる

▲滿鐵農務課長香村岱二氏（四十九才）氏は兵庫縣の出生、大正二年京大農科を卒業、滿鐵に入社今日にいたる、この間緬羊購入のため赴米したことあり、農學博士の學位を有しながら永遠に研究を怠らない眞摯な硏究的態度には自ら頭の下るものがある

▲山下汽船支店長遠藤盛彌氏（四十九才）氏は會津若松の出生、早大卒業後山下汽船に入社勤續二十年、今では同社の重鎭である、柔道六段といふ物凄い餘技の有主である

▲南滿瓦斯常務齋藤勘七（四十九才）氏は新潟縣の出生、藏前高工の出身であり、瓦斯界の權威として一般に知られてゐる、高工卒業後滿鐵に入社したがその後京城瓦斯に招かれ昭和九年南滿瓦斯に入社、今日にいたつてゐる

▲滿鐵用度部長鹿野千代槌氏（四十九才）氏は島根縣の出生、滿鐵の大黨所方である、東大法科四年組で、滿鐵入社は大正九年ニューヨーク事務所勤務、商事部購買課勤務、經理部用度事務所購買課長、用度課長を經て九年用度課の獨立と共に事務所長に昇進した人である

▲大連商議副會頭首藤定氏（四十九歲）五品代行會社社長の肩書の所有者だが、東裕錢鈔莊主としての方が知られてゐる大連錢鈔界一方の雄であり昭和十一年商工會議所副頭に選ばれ、同年十一月立候補して大連市會議員となる、大連資產家番付の數位に位する人であるが、その履歷は大正十二年和盛泰に入店、昭和三年東裕錢莊を讓り受け、獨立して同年錢鈔取引人の免許を得、七年五品取引人の免許を受け銀株兩方面に雄飛した、氏は獨力立身の人、その半生は血のにぢむ樣な苦鬪史があり氏今日の此位置は蓋し僥倖ではない、今後の活動が更に期待されてゐる人である

少女の第六感空巢覗ひを捕ふ

暮から新春への官舍街荒し

本田尙子孃の殊勳

暮から新年にかけての混雜にまぎれ官舍社宅街を股にかけ當局の嚴重な搜査網を巧みに潜つて荒し廻つた不逞の

怪漢 が子供の六感により四日午後新京署西公園派出所松田巡査に逮捕された——舊臘三十日頃から曙町新京中央郵便局官舍附近を身なり賤しからぬ支那人青年が徘徊し出鱈目の名刺を振り廻して知人を尋ねるが如く裝ひ各戶を訪れ表戶をノツクし不在と判明するや所持せる多數の合鍵を使用しラヂオ、衣類等を竊取し其の被害頻々との屆出に所轄新京署では犯人搜查に血眼となつてゐたが巧みに所在をくらまし手古摺らせてゐたが四日午後六時頃曙町郵便局官舍某氏宅を訪れ不在と知るや合鍵をもつて表戶を開けんとするところを發て被害者の一人である本田郵便課長の令孃尙子さんが發見それと西公園派出所に屆け出で同派出所松田巡査が取り押へ連行せんとするや派出所近くの路上にて逃走を企てこゝに大格鬪を演じやつと

逮捕 本署に引致嚴重取調べの結果住所不定無職孫學周（二七）で取調べの進展により被害は莫大に上る模樣である、殊勳の尙子さんは

お友だちと二階から見てゐるとこないだお隣の裏口から入りかけた泥棒に帽子から外套、沓下までそつくりなみなりの支那人がお向ひの表戶を開けてゐるのですぐ派出所へ知らせました、派出所の小父さんが連れて行かうとすると暴れ出したので又一人の小父さんを呼んで來て捕へました、うちのラヂオもきつとあの支那人に盜まれたのでしやうとはにかみながら語つてゐた

社會教育指導者留學生元氣に歸る

友邦日本の農村青年教育の實際を視察研究のため青森、熊本兩縣に派遣される第三回滿洲國社會教育指導者留學生六名を引率、去る十二月十九日新京發赴日中の文教部事務官金子孟太郎氏は昨四日午後十時着ひかりで歸任したが次の如く語る

熊本班三名を一先づ同地農村の農會に分宿させたが二ケ月後には各農家に起居を共にさせ、日本の農民生活の實際を體驗させるのですが相變らぬ村民の歡迎振りは全く淚ぐましいものがありました、これを機會に九州各縣を視察したが、社會教育に於ては福岡、長崎が最も進んでゐると思つたが結局農村の復興策は農民の所謂平常生活の慾求を最大限に減滅してそれを農具、肥料と言つた方面に注ぎこむのが最善手段であることをこの視察によつて知ることが出來た

親の爲でも　このつとめは

川崎よし子（一九）は生活苦に難澁する親を救ふ爲めに二百圓餘で酌婦として暮れに東三馬路の某亭に來たがきいて極樂見て地獄こんな筈ではなかつたと大晦日に逃げ出したが行く先きもなく市内をうろうろしてゐる中に見つかつてまあ一先づと中にはいる人あつて御預けになつてゐたがまたまた四日領警署に『いくら親の爲めでもこんなことは死んでも出來ません刑務所へ行つてもいい、ほかのことならどんなつらい事でも親の爲めならしますから助けて下さい』と泣きこんで來た

文房具　事務用品　文祥堂　本店 東京銀座　康德會館　電2 1565 3495

憲兵訓練所　銃劍大會

滿洲國憲兵訓練所では過般吉林より南嶺に移轉以來、日本武士道精神を根幹とした本格的な訓練を憲兵志願者に施してゐるが、訓練初めに五日午前十時より盛大な銃劍大會を擧行した（寫眞は同大會）

新釀造銘酒の名附親は誰か

西村洋行で新酒名懸賞募集

藷銘酒をもつて定評を得てゐるダイヤ街の西村洋行では同店創業三十周年並びにダイヤ街進出三周年記念のため今回同店の技術と經驗の粹を蒐めた新釀造の銘酒を記念發賣することゝなつたがそれに關して本社後援のもとに新酒の名稱を汎く全滿の左黨諸賢から募集するといふ極めて興味ある初春に相應しい話題を提供してゐる、自分が名附親になつた酒が全滿各地のファンによつて愛好されると言ふのもまた酒呑みの本懷これに過ぎるものはない位のもので、甚だ愉快な計畫である、多の夜長一盞を傾けつゝこの滿洲產銘酒のため素晴らしい名稱を考へ奮つて應募されんことを切望する

募集要項は次の如く酒名は語呂が良く覺え易いことが第一條件であるが、從來賣出されてゐる酒名と類似のものは避け、成るべく嶄新な名稱が望まれてゐる、官製ハガキの裏面に酒名に振り假名をつけ廣告揭載の新聞紙名を左横側に書き添へ、住所、姓名は表に明瞭に書くこと、一人にて何枚應募してもよいが官製ハガキ一枚につき一酒名のこと、宛名は新京ダイヤ街、西村洋行懸賞係宛、締切は一月末日限りで發表は二月十一日紀元節の本紙上に於てなされるはず、なほ賞品は

一等、酒券（一斗）一枚
副賞、特製電氣置時計
二等、酒券（五升）一枚
三等、同（三升）一枚

等外佳作は新酒發賣の上粗品贈呈といふことになつてゐる

B級氷上戰

新京軍大いに振ふ

滿洲體育協會主管、滿洲氷上競技聯盟主催の第二回全滿B級選手權大會は三、四の兩日に亘りスピードは奉天國際運動場リンク、ホツケーは醫大第一リンクにおいて五十餘名參加のもとに盛大に擧行されたが、氣溫七度無風といふコンデイションにて記錄的には意外の不振に終つたが、新京からの出場選手はよく全力を盡し殊にフヰギユアーは獨壇場の觀があつた、新京關係の成績次の通り

△スピード

五百米
二、大谷武男　四八秒七
七、山口儀光　五〇秒

三千米
四、坂下圭介　六分二四秒
六、方　六分三三秒六

五千米
二、廣本治郎　一二分二三秒
四、松田千代彥　一二分五〇秒五
五、富田良作　一二分五一秒二
六、坂下圭介　一二分五七秒五
七、松田勇藏　一二分五八秒一

右の結果二日間に亘る總得點次の通り
一、山本宏之（奉天）二四二、四五
二、中楠（安東）二四二、四七六
三、角本正（奉天）二四八、四三三
四、坂下圭介（新京）二五一、八一六
五、廣本治郎（新京）二五三、五二六

△フヰギユアー
一、白石正男（新京）三五、三點（スクール二一、二點フリー一四、一點）
二、金俊熙（新京）二四、五點（スクール一四、三點、フリー一〇、三點）

△ホツケー優勝戰
南滿中學堂２—１新京中學

全滿大會　出場選手決定

全滿B級選手權大會終了後國際リンク事務所において木谷大塚（奉天）木谷（安東）齊（新京）森高（撫順）の各氷聯理事參集の上來る九、十の兩日國際リンクで擧行される全滿選手權大會にB級から出場すべき選手銓衡會議開催の結果奉天、安東、新京各二名撫順、大連各一名が選ばれた山本宏之、角本正（奉天）中楠、執行勇（安東）坂下圭介、廣本治郎（新京）下村豐（撫順）關戶年男（大連）

あす（六日）
▲滿鐵消防隊出初式、午前十時
▲小寒の入り

※…今晚の主なる演藝放送…※
▲七・三〇琵琶「恩人碑」（東京）榎本芝水▲七・五五清元「新曲幻お七」（東京）清元喜久太夫外▲八・二五落語「初天神」（東京）桂文樂▲八・五〇ラヂオドラマ「春の別れ」（大阪）森赫子外▲一〇・〇〇滿鮮交換放送

新京區公示
第二九號

昭和十二年四月當課所管幼稚園ニ入園希望兒童ノ保護者ハ左記ニ依リ所定ノ申込書ヲ一月二十五日迄ニ新京事務局地方課學事係ニ提出セラレ度

昭和十一年十二月二十五日

南滿洲鐵道株式會社新京事務局地方課長　田中弘之

記

一、入園兒童　自昭和六年四月二日至昭和七年四月一日出生者
一、入園申込書受付期間　自昭和十二年一月六日至同年一月二十五日
一、入園申込書ニハ戶籍謄本若ハ同抄本ヲ添附ノコト
一、入園申込書ハ新京事務局地方課學事係ニ請求セラレ度

花形歌手評判記

流行歌の問題

『流行歌は音樂である。』
『イヤ違ふ。』
『違ふもんか、立派に音樂だ。』
『飛んでもない、あんなものと混同されて堪るか――。』

トカナントカまことにやゝこしき世の中である。

が、流行歌をうたはなければ聲樂家（？）はオマンマにならないのは事實だ。オマンマが喰へなくて音樂も〈チマ〉もあつたものぢやない。時代意識を有つた聲樂家どもは、だからコソ敢然として流行歌をうたつてゐる。――とまあ――席、彼等の爲めに辯じて置いて、所謂花形連中の登場をわづらはそうといふ寸法なのだ

渡邊はま子

「忘れちや嫌よ」でレコード界にデビューしたはまちやんは、橫濱の某女學校の先生である。

たつた一枚で斷然アテてしまつたから大したものだ。あの鼻にかゝつた聲で「いやアよ」とやられたら、いかなる男でもコロリとまゐつてしまふ。最低十萬は賣れたらう。はまちやん教室でドレミファを教へながら、人知れず印稅の高を胸算してゐると、校長に呼ばれて「止めてくれ」と來た。女學校の先生よりはレコードの方が金廻りがいゝ、賴まれたつてゐてやるものかと飛出した途端、今度は「忘れちや嫌よ」の發賣禁止である。風致上宜しくないといふのだ。はまちやんクサルこと クサルこと！

丸山和歌子

『君、丸山和歌子つて一體幾歳なんだい？聲をきいてると十六七だし、會つて見ると三十四五らしくもある……。』

全く失禮なことをいふ。お酒が好きで、暇さへあれば飮んでゐる。そして醉拂つたら最後、何をやり出すかわからないといふ困つた姐御――。

『あいつ、デブデブのお乳なんか見せやがつて。』

とエヘラエヘラ笑ふ男もあれば

『オレ、口說かれたい。』

なんてのもある。

新響の第一ヴアイオリンの加藤嘉一音樂結婚をやつたのが一ト昔前、嘉一がまたワカちやんに輪をかけた程のバイチで朝から酒を浴びる始末にさすがの彼女も愛想をつかして一時別居してたが、いつの間にかまた赤ン坊を生んでる――などは、ちよいとハイお目出度い話だ。

淡谷のり子

日本廣しといへどもジャズ唄手としては淡谷のり子の右に出る者はない。全く彼女の低音部には素晴しい性的魅力がある。男から男を渡り步いて目下は獨身（？）だといふ

『わたス、スばらくだつたわネ。』

誰に會つても青森訛でニュッと媚びる彼女だ。

『ふンとに、スンばらくだつたにイ。』
『厭だ。わたスどしてなほンないでしよ？』
『そりや君、發展し過ぎるからだよ。』
『冗談止してよ。ねえ、これ預つてゝ下さンない、すぐ取つてくるわ。』

と、のりちやんは颯爽と吹込室へ消えて行つた。

渡された豪奢なハンド・バツク。まゝよ信用して預けてつたンだ中を見てやれ。するとお金が四十一圓十七錢也、チリ紙二十八枚半、ポンピアンのコムパクト、口紅、黛。そして×××！

『ああ、これにや顏負けしたよ。』

と友人が僕に語つたが、勿論、眞僞の程は保證出來ない。いかに何でもねえ！

松平晃

松平晃――といふと、德川の流れを掬む伯爵か子爵の御曹子みたいだが、これが飛んだ昭和の天一坊で、コロムビアの專屬となる前ポリドールで「忘られぬ花」の大ヒットを飛ばし、その他松平不二男、大川靜夫、小川文夫なんていふ名で各社を荒し廻つてゐた男。本名は福田恒治、本年二十七歳である。

數年前日活の「花嫁日記」に出演して以來、映畵なんてワケないやと思つたか、新興と年四本、二萬圓の契約をしてレコードとチヤンポンに稼いでゐる。

『君、映畵もいゝが、伏見信子などをチョロまかしちや困るよ。』

といへば

『なアに、向ふから參つてくるンでさあ。』

とうそぶいてゐる。いゝ奴は得だと口惜しがる連中を尻目に、松平晃は颯爽と自家用車を走らしてゐる。

藤山一郎

松平の同級生――東京音樂學校――に「酒は淚か溜息か」の藤山一郎がゐる。本名增永丈夫、年も同じ二十七歳である。在學中コロムビアで稼いだのが學校にバレて無期停學、止むを得ず謹愼する一方卒業後の契約をビクターと交して手當を貰つてゐた澆者な男だ。

卒業と同時に天下晴れて賣り出したが餘りパッとしない。少なからずクサッてゐると、そんならどうぞ我社へ――とばかり、札束を持つて迎へに來たのが山氣タップリの帝蓄。捨てる神あれば助ける神もある！帝蓄入社第一回の「東京ラプソデー」が偶然アタつたからコハイみたいなものだ。

『このところ返り咲きだね』
『いゝえ、僕、これからが本咲きでー。』

は飽迄も心臟が強い。

小唄勝太郎

うぐひす藝者のナンバー・ワンは勝太郎である。越後は沼垂町の料亭鶴善の養女「十三歳頃より新潟市で藝界に身を投じ、爾來十七年間同じ處に勤め通せし人なり」とビクターが紹介してゐる。葭町へ轉籍して始めてオデオンへ「佐渡おけさ」を吹込んだのが昭和五年、だからコレ彼女は一體何歳になるですか？いや、年齡のことはどうでもいゝ、要するにあの甘ツたれた美聲とあどけない顏がものをいふんで――。「東京音頭」「島の娘」「さくら音頭」と、ジャンジャン稼いで築地に本宅は出來るし、箱根仙石原の溫泉地に千二百坪といふドエライ別莊は建てるし、勝太郎の一生こそ惠まれたものといふべきだらう。

が、やめられないのは男道樂。この頃は群がる男どもをウマクまいて、羽左衞門とイチヤついてる去年の暑さはそのせゐだとヌカス奴がある。

コトの起りは日本放送協會の中山常務理事、爽かな秋風の吹く那須野ヶ原で、バッタリ出會つたのが羽左と勝太郎の二人連れ

『やあ、いつ迄も暑い筈だよ那須でさへこれだからねえ』

と野次つたものだ、すると負けぬ氣の勝太郎。

『ホヽヽ、常務さん、ナツは暑いものと昔からきまつてますわ。』

が、どつちもどつちのご兩人、いつ迄つゞくか見ものだといふ。

音丸

コロムビアも茶目氣がある「音丸とはどうだ？」レコードは丸くて音の出るもの位は子供だつて承知の筈だ。全く人を喰つた藝名である。

本名永井滿津子、東京麻布は下駄屋のお神さんである。亭主と一緒に朝から晩までセッセと下駄や足駄の緒をすげてゐたのが一躍花形歌手になつた。聲が良いといふだけでいはばオシロウトだが、かうなると聲樂家も藝者もかなはない。

最近、音丸ぐらゐケウに入つてる歌手はないだらう。金は儲かるし、男との交涉もつい多くなる。必然亭主のツラが嫌になつた――といふのだ。コロムビアも飛んだ罪作りである。

手切れ金二千圓也！勿論亭主は受取らない、が以來寢室まで別にしてゐるといふ。いづれにしてもこの春には形が付くだらうとウルサ方が騷いでる。

（寫眞）右上より 淡谷のり子、松平晃、丸山和歌子 中、勝太郎・左上より、渡邊はま子、藤山一郎、音丸

サボテン

つひ先達開業したスキヤキの店米久の女將（といふよりも田島獸醫夫人といつた方があてはまつてゐる）よね子さん▲宴席で酒間の斡旋につとめサービスに餘念ないがたまたまつひお愛嬌が過ぎて『何もございませんがどうぞお召し上り下さい』とやつたものだ▲醉客『ベラボーめ自分の會費で自分が呑むに何もございませんもあるものか』▲いはれてみるとなる程、たゞで御馳走してゐるわけじやなかつたのに氣がついて眞つ赤な顏に袖おひ『御免遊ばせ』いや全くいぢらしいほど、元極東映畵女優大原ひろ子君を迎へた銀パレスでは、早速『大原ひろ子紹介の夕』と稱して國都のカフエ、マニヤ連を喜ばしてゐるが、千軍萬馬の仙人掌子の毒舌にはたぢたぢの體とみえたが『でも何と云はれても好感のもてる方と優しくても虫の好かない人がありますワ、あんたは其の好感のもてる方ヨ』流石は元女優だけあつてお芝居はお手のもの、優しい戰法でグッと土俵際に踏み堪へて動かばこそ

新京日日新聞
朝刊
【本紙朝夕刊十二頁】
本紙定價 一ヶ月壹圓五拾錢 一部五錢
廣告料金 普通一行壹圓五拾錢 特別一行貳圓五拾錢
發行所 新京永樂町四ノ一 新京日日新聞社
電話 編輯局專用(3)二二二五 營業局專用(3)二二〇〇
發行人 十河榮忠 編輯人 松本勇 印刷人 水越内之介

日獨防共協定締結は我國是の具體的發現
赤化防禦の自らなる要求 挑戰的野望更になし
外相演說放送

【東京國通】日獨防共協定に關しては內外各方面に種々誤解があるのに鑑み、有田外相は「防共協定の國際的意義」と題して五日午後七時半からラヂオを通じて左の如き放送演說を行ひ、同協定の締結はコミンテルンの脅威に備へんとするほか他意なき旨を闡明した

□

コミンテルンが世界赤化を目的とし各國に對し陰險な運動工作を行ひ、各國の國礎を破壞し世界を攪亂せんと企てゝゐるのは世界平和の一大脅威である、しかもコミンテルンが先づ日本とドイツとを目標として世界的共同作戰を結成しようと企てゝゐるのは明瞭な事實であるからこの日獨兩國が憂ひを同じくする各國を誘つて世界の禍を防禦しやうといふことは極めて自然の成行で、これが今回の日獨防共協定の出來上つた根本理由である、既に東亞の安定が我帝國の確固不動の國是である以上東亞を赤化の脅威から救ふといふことはこの國是から出發してゐるのである、故に今日ドイツとの間に防共の協定を結んだからと言つて別に帝國の外交方針が變化した譯ではないのである、日獨防共協定は我國是の具體化でありその發現の一に過ぎない、即ち帝國現下の外交方針は日支、日ソの國交を調整すると共に英米其他の各國との親善を增進するにあるのであつて何等變るところがないのである、これを恰も日獨協定を結んだのを機會として日獨提携して英米其他の諸國に當らんとする新しい外交政策をとつたのであると見るが如きは誤解も甚しいのである【寫眞は有田外相】

對歐政策に重點 建設外交强化に邁進
我外交政策の新動向

【東京國通】一九三六年の危局を突破した帝國外交は更に將來に備へるため昨年來日獨防共協定、日伊取極め締結等により既に外交布陣の積極的建設に乘出したわけであるが自主積極外交第二年を迎へ愈よ建設外交强化に邁進することになり、從來消極的な憾みある對歐外交に重點を置き歐洲に於ても列國に伍して眞の外交を行はんとする方針に轉換したことは我外交の積極化を示すものとして注目されるところである、即ち我外交政策の新動向を察すれば左の如く見られる

一、對歐政策　日獨防共協定、日伊經濟提携等により我國は歐洲政局の推移を傍觀し得なくなり列國と同樣歐洲外交の第一線に關與する必要を生じたので歐洲外交陣の强化を圖る爲東鄕歐亞局長を駐獨大使に、杉村駐伊大使を駐佛大使に、堀田駐スイス公使を駐伊大使に据替へるが、桑島東亞局長をオランダ公使に、天羽情報部長をスイス公使に、栗原調査部長をルーマニア公使に、栗山條約局長をスエーデン公使に、酒匂駐ソ參事官をフィンランド公使にそれぞれ榮轉せしめ歐洲外交の第一線にあつて活躍せしめる事とし更に東亞における我民族の存立と發展を圖る爲には支那と共にソ聯との關係が最も重要性を有するのに鑑み、歐洲においても對ソ關係に最も重點を置き、獨伊をはじめ各國との提携陣を確立する方針である

二、大陸政策　對ソ關係については懸案解決により日ソ關係の建直しをはかるとゝもに兩國國境惡化を積極的に打開する、對支政策においては諸懸案解決をはかるは勿論、國民と國民の結合により恒久的提携策をはかる、これがために支那側の要望に對してこれに協力するとゝもに經濟提携工作を對支政策の根本原則として民衆の福利增進に協力する

東京オリンピックと滿洲國の競技界 (A)

皇紀二千六百年夏、東京において開催される國際オリンピック大會は、國際スポーツとしては勿論、スポーツ外交の文句を採用しても日本運動史上未曾有の大行事である

今や日本の朝野は擧げてこの大行事の準備にとりかゝり國際オリンピック史上に一新紀元を劃せんとの心構へは、日本精神を通して全國民の大いなる覺悟となつてゐるのである、而して主催國選手としての日本代表が、この大會において如何なる足跡をのこすかは、蓋し東京オリンピックスポーツの明暗を左右する一つの重要素である

向ふ三ヶ年有半の間において如何なる根本方針のもとに日本代表選手の技術的向上と精神的訓練をなし遂げるべきか？技術的方面に、精神的方面に各指導層の努力は眞劍そのものである

□—□

滿洲は日本運動競技界の延長であり、日本代表選手たり得る有資格者の存在地區である、日本朝野を擧げての眞劍な活動を、對岸の火災視するは勿論出來得可きでもなく、この重責の一端は滿洲在住日本人にとつても荷はねばならぬのである、然らば滿洲スポーツ界の對東京オリンピック策は如何にすべきかといふことになるが、この問題については專門家において筆者の言を述べるまでもなく適當の機會において當事者の國民に訴へる言葉があるものと信じ、しばらく其の期を待つことゝしてこゝには飽くまで第三者的立場においての言に止めたいと思ふ

前述の如く滿洲の競技界は日本斯業の延長であると言つたが、延長なるが故に日本人としての責任を輕んずべきものではない

從つて一人でも多くの代表選手を滿洲の地から送り得ることは地方的名譽この上もない事である、滿洲の競技界の中で實質的には日本の競技界の延長でないと云ひ得るものゝあることを忘却してはならぬ

それは天然の恩惠を受けてゐる冬季オリンピック種目、就中スピードスケート、フヰギアスケート、アイスホッケーである、これ等が競技種目として日本に登場したのは大正十五年春國際スケート協會に正式加盟したことにはじまつてゐる

滿洲のこの種競技も傳はつた經路からみれば日本內地の延長であるが、これ等冬季競技の鍛錬場としては遙かに日本內地より天與の好條件を備へてゐるのである、この點を考へると滿洲が東京オリンピックに日本代表を送つて責任を果し得る最有望種目は冬季競技種目であると斷言出來るのである

いづれにせよ滿洲より日本の代表選手をつくり出すに就て在滿日本人は確固たる心構へを持たねばならぬ、即ち代表選手は在滿日本人の合作として養成せねばならぬ、勿論代表選手たるべき候補者に對し在滿日本人一同が技術的に指導鞭撻することは不可能である、在滿日本人として擔ふべき役割は代表選手の精神的方面への鞭撻指導である

こゝで附言したいことはベルリンオリンピック選手の精神的訓練が充分でなかつたと思はれる點である

勿論傳へられる如く其の責任の一端は統率者幹部が負ふべきものではあるが、代表選手の滿洲通過に際してもその言動には識者をして顰蹙せしめた二三の實例があつた、筆者も不快な態度と言動をもつて接せられた一人であるが、これ等はとりもなほさず代表選手の精神的訓練が不充分であつたがためではあるまいか、又國民としても反省と責任の一端を負はねばならぬ點があると思ふ

すなはち選手に對する國民の盲愛は兎角若い選手にとつて途を誤らしめる素因となるからだ、代表選手が英雄にまつり上げられてしまふことは却つて似而非的英雄をつくり出す原因ともなる依つて代表選手をのぼせ上らしてはならないのである

さらにまた代表選手養成のみを目標としてはならないと思ふ、オリンピック競技は國民體育の所產として其の成績を表現する一方法であると考へなくてはならない

いひ變へるならば體育の指導精神のための原動力となるのがオリンピック競技であり、またその競技成績は國民體育のレベルを秤るバロメーターとして次の體育策を樹立する一つの機會をつくり一新紀元を劃して行くことでもある、故に競技のための體育であつては勿論本末轉倒である

□—□

競技偏重主義は排撃すべきで國民體育の上に築かれた優秀競技者こそ眞の日本代表選手の資格を具備するものである

筆者はこの觀點から代表選手なる者は次の條件の下に選ばれねばならないと思ふ

一、國民體育の本道の上に築き上げられた優秀競技者たること

一、日本精神によつて鍛錬されたスポーツマンシップの保有者たること

以上は大體總括的にオリンピック大會に對する國民の心構へと代表選手について述べたが以下滿洲の競技界（此處で競技界といふは國際オリンピック競技種目中、日本が從來代表選手を送つてゐる種目の範圍を指す）について述べることにする、滿洲の競技界は日本側と滿洲國側の兩組織系統の下に總べられて居り大體に於て日本側を主としてゐるものであるが東京オリンピック大會を契機として友邦滿洲國においても國際競技場裡に乘出さんとしてゐるので滿洲國側の競技界についても些か言ひ及ぼす事とする、先づ日本側としては陸上競技、排球、籠球、スケート、アイスホッケー等が最も盛んに行はれついでスキー、ラグビー、水泳、馬術、蹴球等がある

スペイン內に於ける利權獲得を否定
ソ聯政府、タス通信通じ發表

【モスクワ三日發國通】ソ聯政府がスペイン人民戰線政府援助の代償としてスペイン東南地方の鑛業特權を得たとの報が流布されてゐるに對しソ聯政府は三日タス通信を通じて左の如く發表し、この流說を否定した

イギリスの通信社エクスチエンジ・テレグラフ社のセヴイリアよりの報道するところによればソ聯政府はスペイン政府に對する軍需品供給の反對給付としてムルシア州とレアル州において鑛業上の特權を賦與されたと稱してゐるが、かゝる報道は全く惡意の捏造記事である、ソ聯政府はスペインにおいて如何なる特許權を獲得することは自己の主義と兩立せずと思惟するものである

スペイン政府の商船拿捕事件に獨、强硬決意表明

【ベルリン四日發國通】ドイツ外務省外辯者は度重なるスペイン左翼政權のドイツ商船拿捕事件に激昂し、四日夜次の如き强硬決意を表明した

スペイン赤色政權が特にドイツ商船に對し不法行動に出てゐることは覆ひ難い、赤色政權が海賊行動をやめず、パロス號の積荷ならびに乘客を釋放しない限り、ドイツ政府はあくまで報復手段をつゞけ、軍艦ケーニヒスベルク號、グラーフ・シユペー號ならびにカルスルーエ號等スペイン派遣艦隊はスペイン左翼艦船を拿捕するであらう

ベーンケ提督逝去

【ベルリン四日發國通】ベルリン日獨文化協會長パウル・ベーンケ提督は數日前風邪に罹り尿道炎を併發、三日午前マルチン・ルーテル病院で手術を受けたが經過思はしからず四日夜遂に逝去した、享年七十一歲

東部國境二ヶ所で ソ聯又復不法射擊

東部國境方面に於るソ聯側の不法行爲は其後益々頻繁に正月早々二日、四日の兩日に亘り左の如き不法射擊事件發生し綏芬河現地機關では直ちにソ聯領事に向つて抗議を提出したが、近く日滿兩當局より正式に嚴重なる抗議が提出さるる筈である

一、一月二日午後六時四十分、同七時廿分、同八時十五分の三回に亘り東部國境敷島村入口東方より監視部隊哨所の位地に對してソ聯側より小銃彈飛來せるも我方に損害なし

一、一月四日午後三時第十七號界標附近に於て滿洲國軍國境監視隊の巡察將校に對しソ聯側より不法射擊を加へ來つたが、滿洲國側では直ちにこれに應戰交戰約一時間の後敵を擊退した、我方には損害なきも敵の戰死者二名の見込

尙ほ觀月臺、張殿英の不法事件に引續き佛山事件、呼瑪事件、密山、虎林方面における不法射擊事件とソ聯側の不法行爲は最近枚擧にいとまない有樣であるが、右はソ聯側が最近盛んに密偵を滿洲國に放ちつゝあるので、密偵を入國せしめ、或は逃走せしむるための手段としてかゝる不法射擊を繰返してゐるものと見られる

鄕軍と協和會の連携强化の要望
新春期し二重指令の矛盾清算

帝國在鄕軍人會新京聯合分會は現在第一から第五に至る各分會並びに電業、電々、滿炭、中銀の四特殊會社に於ける單獨の分會を有し、近く關東軍內にも分會設置をみる筈にて會員總數約一萬に達し、一に大御心を體し盡忠報國の至誠に燃えて緊密な聯絡を取り國家の中堅として力强き銃後の力振りを發揮してゐるが、一方滿洲國內に協和會が結成せられて以來同會が滿洲國唯一の政治思想團體としてあらゆる會員を抱擁し政府と表裏一體建國の聖業に邁進しつゝあるとき在滿同胞にして滿洲國日系官吏たるものは勿論、各特殊會社等に勤務するものはそれぞれ協和會各分會に入會し使命達成に花々しき活動を續けてゐるが、こゝに在鄕軍人分會員と協和會會員とは同一人にして二會員を兼ねてゐるものが甚だ多く、しかして日滿兩國の記念日或は祝祭日等に於る行事、擧式等に際し過去に於て屢々在鄕軍人會と協和會兩會主催のものがかち合ひ、會員は何れに出席すべきか解釋に苦しむといつた矛盾に遭遇することが尠くなかつたので新春劈頭在鄕軍人會では本年度からかゝる矛盾を惹起せざる樣協和會方面と充分緊密な連絡を取る可き必要あることが叫ばれてゐる

十二月中總据置錘數未曾有の激增

【大阪國通】紡績聯合會調査＝十二月中現在總据置錘數は一千百七十九萬八千三百四十四錘と十一月末に比して六十萬六千二百七十二錘を增加し豫想の如く空前の記錄を作るに至り、これを一昨年末と比較すれば實に百五十萬一千八百十六錘とこれまた未曾有の激增ぶりを示した

鹽賣下價格決定

財政部では本年一月一日より專賣署及び專賣局において賣下ぐべき鹽の價格を別表（一部）の通り定めた、なほ專賣署及び專賣局の所在地外において賣下をなす鹽の價格は專賣總署長に於いて決定することになつた

鹽賣下價格表（新秤百斤當價格單位圓）

專賣署名	賣下署	原鹽	精製鹽
奉天	奉天	五、八〇	七、〇〇
	遼陽	五、七〇	—
	本溪	五、七〇	—
	鐵嶺	五、七〇	—
	撫順	五、八〇	—
營口	營口	五、四〇	六、六〇
	營蓋	五、四〇	—
	復縣	五、六〇	—
	海城	五、七〇	—
	瓦房店	五、四五	—
山城鎭	山城鎭	六、一〇	—
四平街	四平街	六、〇〇	七、三五
	開原	五、九〇	—
	西安	六、二〇	—
	西豐	六、一〇	—
	昌圖	五、九五	—
	開魯	六、六五	—
	綏東	六、八〇	—

高久ビューロー理事羅津へ

ジャパンツーリストビューロー專務理事高久甚之助氏は理事加藤郁哉氏、同副理事片岡春隆氏等とゝもに四日午後六時二十分着あじあで滿洲視察のため來京、ヤマトホテルで田中交通監督部長と懇談を交へ、一泊の上五日午前七時四十分發列車で羅津に向け出發した

信語

舊臘から新年にかけてのどさくさまぎれに官舍社宅街を橫行し▼當局の嚴重なる警戒網を巧みに突破し相當大なる被害を與へた怪盜が▼ピンときた一少女の六感により遂に逮捕された▼直接手を下したのは警察官であるがこれを發見した一少女の手柄は正に殊勳甲である▼昔は當局以外のものが現行犯を發見しても後難を恐れてそれを屆け出るものが無かつた▼それが爲めに〃石川や濱の眞砂は〃何とやらといふ馬鹿氣た唄が未だに巷間に傳つてゐるのである▼例へばこゝに價五十錢位の品物が盜難にかゝつたと假定する▼屆出に接した當局では直ちに數名の人を動かして盜難品の數倍數十倍の費用を使つても犯人の搜査をする▼幸にして捕はればよし運惡くゆけば迷宮入りとなる▼捕はる捕はらぬは別問題として犯人あるが爲めにそれに要する費用の出所を考へるとき▼泥棒を捕へてゐることの如何に間違も甚しきかが分るに違ひない▼防犯と云ひ犯人逮捕と云ひすべてこれ警民一致協力してこそその全機能が發揮出來るので▼茲に聲を大にして民衆警察の活用を叫ぶ所以である

本日朝刊四頁

激化する左右兩翼の對立と帝國の立場（一）

陸軍省新聞班長 陸軍兵歩大佐 秦彦三郎

世界の現狀勢を觀るに、まことに對立と抗爭不安と焦燥との渦卷きであつて各種の思想體系が互にいがみ合つて必死の努力をつゞけてゐる

その一つは所謂自由主義の陣營で、政治的には民主々義經濟的には資本主義を奉じ現狀維持の勢力として他の新興思想に對する防衛に大童である、次は世界赤化を目標とし資本主義に挑戰しつゝある共産主義の陣營であり、最後に現れたのが所謂ファッシズム陣營であつて、自由主義、個人主義、唯物巧利主義を否定するのみならず、更に進んで共産主義の階級至上主義を攻撃し、政治に經濟に現狀を打破して彼等獨自の機構建設に血みどろの奮闘を續けてゐる、將來如何なる發展をとるかは豫斷を許さないが以下左右兩翼の對立激化に就て簡單に觀察の歩を進めることとしたい

一、情勢變化とコミンテルンの新戰術

共産主義の陣營に屬する指導者達は、如何なる戰術をもつて如上の世界の新情勢に對應せんとするのであらうか？之を明確に示すものは一九三五年七八月に亘りモスクワに開かれた第七回コミンテルン大會の消息である、彼等は現在の情勢は資本主義の世界は今や革命と戰爭との第二次激流に乘出し、他の陣營即ち社會主義の陣營に於ては一方にソ聯の勃興あり、他方にコミンテルンの存在あり、兩者相俟つて社會主義の力を增大したるものと判斷し

一、勞働階級單一戰線の結成
二、反ファッシズム、反戰爭のため人民戰線の統一
三、植民地及半植民地における反帝國主義戰線の誘起

の戰術を以て闘爭せんことを明にした

即ち勞働階級單一戰線は先づ反ファッシズム、反戰爭、反資本を條件として第二インターの及その系統に屬する黨、機關、個人及改良主義的職業同盟との協同動作並行動の統一から始められ、社會民主主義の政綱即ち勞資協調の矛盾を指摘し、併せて共産主義の思想宣傳につとめ、もつて勞働階級の單一政黨即ち凡てを共産黨の陣營内の人たらしめんとするものである

第二の反ファッシズム、反戰爭の單一戰線とは、一言にして言へば、階級闘爭の眞の當事者たる勞働階級以外の社會大衆をプロレタリアートの周圍に吸收せんとするもので彼等は勤務大衆、サラリーマン、小官吏、インテリ、青年女性、基督教徒、平和主義者等苟くも平和を希求し反動を厭ふ者にその範圍を擴大、反ファッシズム、反戰爭のための有力なる大衆をその同盟者となさんとするものである

第三の植民地の反帝國主義單一戰線の結成も亦現狀において重視すべきものとなしてゐる又この外資本主義陣營中の仲間割の半分即ち「現在平和を有利とする國家、ナチスの擡頭により不安に堪へざる國家」をも吸引せんとしてゐる

かくして彼等の戰線は勞働階級インテリ其他の雜軍、植民地民族、ブルジョア政府の一群を動員していはゆる人民戰線を結成してソ聯擁護より更に進んで反資本社會革命の遂行に導くの戰術である、すなはち世界永久革命論を提げて戰つた對歐革命工作に對する一國社會主義革命理論をもつて反テーゼとして戰つたコミンテルン換言せばソ聯がその實力に應ずる各個擊破、換言せば逐次攻勢の理論がすなはち之であつて、資本主義世界の内訌矛盾に乘ずる戰法である

蘇聯の極東軍備と關東軍の使命

關東軍參謀 歩兵大佐 坂西一良

この題目を見て、あゝそれは既に承知だと考へる向も少くなからう、それほどありふれた問題ではある、しかし乍ら今日の世界、特に極東は往日の如き緩慢さをもつて移動しつゝあるのであらうか

進展の速度曩日に十倍すとさへ稱ふる人のある今日である 誰か極東のソ軍のみ依然呉下の舊阿蒙なりと斷定し得ようぞ、止まる者は退くなり、今日のことをもつて昨日と同一視する者、それは既に過去的人物ではなからうか、況んや彼が殆どその國家の全力を傾倒しある極東問題である、近代國家において未だ嘗て見ざる獨裁强權の密封國である、聞えざるが故に見えざるがために彼に變化なしと考ふるは御芽出度きかぎりではなからうか、この頃極東ソ軍の行動は甚だしく積極的にかつ横暴となつて來た、最近約一ヶ年の不法越境や不法射撃事件だけでも百數十回ある、その理由を少し考察してみたい、これがためには彼の建軍の根本方針と現在はその發展過程のいづれの階段にありやとを檢討するのが捷徑であらう、御承知の如くソ聯邦は將來戰の基礎條件を國際的社會問題に置きこれを契機として世界革命を誘發せしめ、現代文明を破壞して彼等の企圖する誤れる新なる社會、謬れる新なる文明を建設するをもつてその目的とするものであつて、その戰略の大原則は外國に對しては社會的攻勢を、自國内に對しては社會的守勢をとり社會的攻勢の成功明瞭となるに至らば機を逸せず、强大なる赤軍をもつて猛然攻勢に出で絶大の成果を獲得することをもつて戰爭指導教義の基礎方針としてゐる、彼等の謂ふ戰爭手段は思想戰、經濟戰および武力戰であつて、これは單に某國人の如く口頭戰、紙上論ではなく既に實行し又今正に實行しつゝあるところである、而して從來吾人の所謂平和なるものは彼等の思想をもつてせば單なる武力戰線の休戰を意味するに過ぎないもので、思想および經濟の兩戰線においては旺んにその活動を繼續しての發展に努めもつて相手國の意志および國力を挫折屈服せしめんと企圖しつゝあるはわが近隣に近く起り又起りつゝある事象を注視する具眼者の夙に感知せられつゝあるところであらう、將來戰における彼が勝戰の要訣は持久戰的戰略守勢をとりつゝ隱微の間に社會的攻勢をとり相手國を思想國難、經濟國難に導き國民の精神的分解、經濟的對立、階級的闘爭等を誘發せしめ、その結果として生ずる反亂等の好機に乘じ赤軍をもつて總攻撃に出づるのである、それは恰も密かに害蟲を裏につけて置いて過早の熟柿を促成しその色づくのを待つて一擧に幹を搖り動かしてふり落して仕舞ふといふような戰法で、漸進隱微の間に人のやる仕事故始末が惡い、良い日本人殊に相手を常に善意に解釋することを推奬し且つこれを行ひつゝある佛の如き我等にとつてはこれは大の苦手である

右のことを念頭に置いて靜思するとき何物かを暗默の裡に捉へ得るのではなからうか

□……□

ソ聯の極東兵備について一瞥を與へるならば、ソ聯は昨年度軍事總豫算百五十億留の中約五十億といふ巨費を單に極東のみの軍備に費して鋭意攻勢の準備中であるが、特に茲に注意すべきはこの五十億留といふも單なる五十億留に非ずして我等日滿側に較べてその實質的能率が遙かに大なることである、これは彼が强制勞働、無賃勞力を使ふためで例へばハバロフスク、ニコリスク間複線鐵道工事において約八萬五千人の强制勞働者を使用しあるが如きそれである 又總兵力百六十萬中の廿五萬を、總飛行機四千機中の八百機を、總戰車五千臺中の七百臺をそれぞれ極東に既に戰略展開し終つてゐる、このほかに莫大の瓦斯戰準備および五十有餘隻をもつてする潜水戰準備を完整し、莫大なる彈藥糧食を集積してゐるのみならず、細菌戰準備さへも研究整備に努めつゝあるとのことである

最近滿洲國境を歩いて目撃したのであるが、ソ領の諸處に薄桃色の廣大なる兵營が盛に新築せられてゐる、これはかねて聞きおよんでゐた各地分屯のコルホーズ部隊が正規師團に增强、改編、集結せられた證左であらうと見受けられた、もしそれ所謂トーチカ陣地に至つてはこれを純防禦的のものとみる人もあるが、これは決して妥當の見方ではない、否欲するところに攻勢をとるための足場であつて某局部で防勢をとることは他部において主力をもつて攻勢をとることの保障である

而してこれを滿洲國の殆ど全周にわたつて施設したことの意味をよく了解せられたい

又將來戰に重大なる役割を演ずる軍需の補給能力について考察するならば、現在ドンバス、ウラル、グズネッツの大工場地帶やブレーヤ、コムソモリスクの各軍需工場地帶が續々極東に現出しシベリヤ、ザバイカル、ウスリー鐵道の增强複線化等殆どこれが完成を見たるほかにイルクーツクバイカル、ゼイヤ上流を經てニコライエフスク南方に出るバム鐵道は目下敷設中である 國境に立つてその鐵道運行狀態をみるとアジアや燕までも行くまいが、往時に優る快速の長列車が疾驅してゐるのでもその鐵道施設改善程度の如何に高いかゞ明瞭に窺はれる これをレニングラード附近を唯一の工業地帶としてこれから長遠なる單線シベリヤ鐵道によつて軍需品補給をやつてゐた往時に比すればその差は雲壤もたゞならぬであらう

さらにソ國側背の情勢を觀るならば、歐洲においてはソ、佛同盟を作りあげて後顧の憂なからしめ、東洋では外蒙の獨立を完成し、新疆亦殆ど獨立狀態にしてこれ等を擧げて自國聯邦内に包含し、又支那に對しては極めて活潑に共産軍を活動せしめて容共策に狂奔せしむるの狀態であることなども亦既に御承知の通りである、彼はこれ等のことを日本と比較してみて計數上既に勝算ありと見たものだから果然積極的になり横暴の振舞におよぶようになつたのであらう

□……□

以上に思ひを廻らす時吾等は彼の考ふる戰爭指導過程のいづれの段階に今立てるや自ら明瞭になるのである、こゝまで讀まれた諸君はこれに處する日滿兩國特に關東軍についてこれが對策の説明を求められるであらう

然しながら諸君、憂ふることを熄めよ、我關東軍は健在である、とは云へ無條件に合點も行きかねると思ふので少しく説明を附加して見ようと思ふ

ソ聯の社會的攻勢特にその思想戰には世界各國共少からず弱らされ、わが日本も多少の迷惑を被つたことは爭はれぬが、これについては目下日本内地において盛んに經綸の行はれんとしつゝある模樣であるから熱意ある政府および國民に信頼をし、又滿洲國内においては内地に數歩を先んじて着々實現されつゝあるかの樣子であるのでこれには觸るゝことなく、專ら關東軍必勝の信念とその使命に對する態度とを述ぶることゝしよう

抑々戰爭が物質のみで勝ち得ると考へるのは極めて素人の觀で史乘あつて以來そんな例は一つもない、もとより近代の精巧なる利器の或程度まで必要なるは論を俟たぬところではあるが、如何に精巧なる利器をもつてする交戰と雖もこの原則には變りなく、物質は依然として物質であり、人力特に精神力を借らずにその性能を發揮することは不可能である

古今東西の名將は實にこの點を體得し實現しもつて戰勝に導いたのであるが、悲しい哉ソ軍にはこの認識が甚だ乏しいのである、これは物質文明の中に育くまれ神の存在をすら否認する彼等だ、强制力をもつて萬事を解決し得ると信じてゐるのも無理からぬことではあるが、赤軍指導者の内に一人位はこれに關して大聲疾呼する人があつてもよさそうなものである、とはいへ根本觀念を異にし、現政權の據つてもつて立てる根底が此事と相反する以上致し方のないのは宿命的弱點であらう

彼等の内には從來の歴史は或は然らんも今後の原則は然らずと考へてゐる者もあるであらう、蓋し人は達人でない限り何かしら當面する事象を例外的に考へそれでもつてつじつまを合せて自己滿足を得たがるものだから關東軍はその兵力を從へ彼に比して劣勢であらうとも裝備些か彼に劣らうとも一もつて十百に當るとの精强は自他共に許すところで多くを云ふを須ひぬであらう

蓋し謹愼は我等日本人の信條であるからである

次に作戰行動は人和に俟つこと最も大であることは古來人和をもつて天の時地の利の上に置いてあるのをもつてしても、又日常吾人の周圍を瞥見しても諒得出來る限りであるが、ソ聯には少數共産黨と多數民衆との對立があり、分析對立文明を知つて綜合渾一文明を知らざる彼國では近頃スターリンとトロツキーの抗爭して掩ふべくもなく到るところに對立抗爭の頻繁するを僅かに隱險なるゲ・ペ・ウの摘發と强暴なる彈壓とをもつて鎭壓しつゝある現狀を考ふる時、彼の文明が如何に低級にして懸然たらざるを得ないかゞ判る、しかし現政權が據つてもつて基礎とするところにその根本的弱點が存してゐるのだから如何ともなし能はぬのであらう

この點彼と比較してわが日滿側が顯然優位にあるは洵に悦ばしい極みである

もう一つ彼の根本的弱點を見てみるならばそれは彼の武力がわが神武に到底比すべくもない覇武であることである、換言すれば彼は力即ち正義と考へ暴力をもつて不義を行ふ常套手段とするのである

抑々人は死生に直面する時必ずやそこに神秘感幽然として湧き起り安心立命の境地を發見せんとするものである

かゝるが故に彼等キリスト教國軍は過去の戰役において軍僧を先頭に立てゝ進軍をしてゐるではないか、死生の地において恐るべきものは神即正義以外には何物もない、この時において正義以外の何物をもつてするも自己内心を納得せしめ得るものではない、こゝにもソ軍の根本的弱點が伏在する

□……□

以上瞥見した二、三の點だけでもソ軍には一朝一夕に醫し能はぬ根本的且つ致命的弱點が内在してゐる

覇武に立ちし國、古今東西その數を知らず、しかも何れもが治亂興亡を繰返へしてゐる中にあつて獨りわが神武の國のみ二千六百年の連綿たる皇運を仰ぐ、これ洵に眞理の永遠性を具現せるものでなくて何であらう、幸なるかな吾人はこの信念の上に立つ、どうして些々たる外形上の美觀なぞに眩惑せられよう

關東軍の必勝の信念の一班は以上の如くで拔けば玉散る破邪の寶刀が靜かに鞘に納められて大命の到るをまつて居るといふ狀態である、翻つて滿洲國内をみるに、治安は大いに肅正せられたりと云ふもなほ一部匪賊はソ支兩國共産黨より物質上および精神上の支援を得て地形の廣大嶮難を恃み蠢動を續けつゝある事實に即し軍は日滿軍警と共にこれが討伐に從事し日日尊き犧牲者を出しつゝあるは周知の事實で、完き肅正を見るもの遠いことではなからうが、これ等尊き犧牲者に對しては深甚の敬意を表せざるを得ない 又隣邦支那は今もつて日本の眞意を了解し得ず以夷制夷政策をとつて東洋禍亂の根源をなしつゝあるは善隣として洵に遺憾に堪へぬものがあるが關東軍はこれに對しても亦駐屯軍と共に情況これを要すれば直ちに立ち得る準備を完整してゐる

今日日本が滿洲においてなしつゝあることは實に歐洲諸國の桎梏下より東洋民族を解放して東洋平和を確立し、さらに世界平和に貢獻せんとする神武皇謨八紘一宇化の大理想顯現にほかならないので、この公明にして正大なる神意を堂々實現すべきは實にわが皇軍の使命にしてしかもこの使命の前衛としての任に當るは我在滿關東軍であり、從つて關東軍は一意君國に奉ずる忠誠心に基き鐵石の團結と不動の勇猛心を振起しつゝ護國の楯として嚴存するのである この點に關し各位は關東軍に萬幅の信頼を願ひたいのである

世界の視聽を集めた北支問題に就て

支那駐屯軍參謀長 橋本群

最近世界の視聽を集めた問題の一に所謂北支問題と稱せられるものがあるが、本問題は主として支、外人の疑惑杞憂に其因する非難を受けたるため、一層有名になつた感がある、然し一言にして之を言ふならば、北支問題とは從來歪曲せられたる正當なる日本の既得權益の調整といふことに外ならぬのである

世上往々にして日本の北支工作を誤解し、北支問題とは何等か北支に對し日本が侵略的企圖を有するに非ずやと疑ひ、其結果あらぬ濡衣を着せられたのであるが、最近漸く日本の眞意が世上に諒解せられんとしつゝあるは當然の事乍ら、愉快を感ずる次第である

抑々北支に於ける日本の既得權益は過去における各種の條約協定等に基きて得たるものであつて、之が正當なる行使は公明たる權利であると共に、支那及列國に對し義務の意義をも含むものである

□

元來北支に於ては獨り日本のみならず、世界各國に於ても夫々幾多の特殊權益を有し各々條約、協定等の範圍内において齊しく正當なる利益を享有して居るのであつて、地理的に特殊の關係にある日本がこの權益を十分に行使せんとして努力することは、何等非難せらるべきことはない

滿洲國と北支との密接なる關係は今更茲に喋々する迄もなく國防、政治、經濟、社會、交通、文化、思想等各般の方面に亘り脣齒輔車の間柄である、勿論滿洲國は現在儼たる獨立國であり、北支は中國の一地區であつてその本質は異るものであるが、日滿を一體とする場合、滿洲國と北支との關係は即ち日本と、北支との關係とも換言し得るのである、即ち茲に於て北支は日本にとり極めて重要なる意義を有するものであつて、既得權益の調整に積極的なる努力が企圖せられるのも當然と言ふべきである

□

北支は以上の如く對日滿關係に於てその重大性を增加したのであるが、同時に日本對中國の關係を熟視する要があるのである、既に周知の如く支那は滿洲事變以來の一面抵抗一面交渉の對日策を捨てざるのみか、全國民に對し陰に陽に盛んに抗日思想を鼓吹し、日本を當面の敵と見做しつゝあることは如何に南京政府が巧辭を構ふるも否定し得ざる事實である、即ち滿洲國の建設發達を現下の最重要國策とする日本と、滿洲國を僞國視、所謂東北失地回復のモットーを國民精神統一の具に供しつゝある支那中央政權の政策と、此の二つの相反するイデオロギーの間にはさまれた所に北支として最大の惱みがあり、北支問題解決上の困難性、複雜性が胚胎してゐるのである、即ち北支問題の特性としては、日滿支三國の精神的融合が絶對の解決要素であつてこれが工作は常にその精神的融合を試練する舞臺として重大なる意義を持つものと言ひ得るのである

□

滿洲事變に於る熱河作戰、長城線、河北作戰、塘沽協定梅津、何應欽協定等の經過より冀東、冀察兩政權樹立に至る迄の經緯は要するに北支より反滿抗日勢力を驅逐し、此處に親日滿地帶を設定せんとした努力の跡であつた、この親日滿地帶の確立こそは日滿支相互平等互惠の下に各國民の福祉を增進し、東亞の大局に稽へて兄弟鬩にせめぐの醜惡なる既往の日滿支關係を一掃せんとするものである

北支民衆が特に昨秋以來各地に民衆運動を起し民衆の幸福を基調とせる政治を渇仰して日滿支協同の北支明朗工作の先驅をなし、今日に於ては夫々冀東、冀察兩政權の治下に在りてその親善政策を支持しつゝある所以は最も雄辯に我國の北支工作が北支民衆に至大の惠與を及ぼし、共存共榮を如實に具現しあることを實證するものと爲すべきである

□

以上の指導方針に基く北支明朗工作（即ち北支問題解決）具體案に關しては當事者として將來に亘る事項は言明の自由を有しないが工作の精神はあくまでも公明正大、互惠平等共存共榮の文字通り其まゝであることは確言し得るところであつて、これを既往の事實に徴せば何よりも明瞭である、即ち冀東政府の徹底せる親日政策は同政府に對するわが有形無形の援助と相俟つて有無相通じ、彼我依存し相互の間に何等の不平不滿なく、又冀察政權の首班たる宋哲元氏とわが田代司令官との間に先般北支經濟提携の基礎的諒解を遂げたる際の如き互に胸襟を開き、わだかまりなき談笑裡に僅々二、三回の會談をもつて諸般の重要案件に關する完全なる一致を見たる等は正にその適例である

□

たゞ此處に一言加へたきは冀東、冀察兩政權の存在に關する各種の世評であるが、この兩者は元來一體を約したるものであつて、決して對立をもつて生命とするものではなく、やがては兩者一體となり鮮明なる親日の旗幟を掲げ、歩武堂々の陣を以て全支那の動向を指導するものと期待するものであつて、北支工作もこの順境に立つに至れば日本の眞意も一段と明瞭に諒解せられ、山東山西等の所謂日和見的態度も改められ、其他の地方も翕然として日滿支親善の傘下に歸一せられ、延ては中央政權たる南京政府をして多年の迷夢より呼び起し、日支國交を圓滿に調整し得るものと信ずるものである

即ち日支全般の國交調整は日本對北支の關係調整、換言せば北支明朗化によつて、促進するを捷徑とするものであつて、茲に北支工作の輝かしき大なる生命があるのである

□

最後に北支工作當事者として一言したきは日本および北支當局者の心情を誤解若くは故意に曲解し工作の進展を妨害せんとすることである、此等に對しては或はその誤解を解くに努め、或は嚴重なる監視と峻嚴なる態度をもつて望み以て速かに北支の暗影を除去せんとするものであるが、日本の北支工作に絶大なる同情を有する世上大多數の内外人士の後援と鞭撻とを希望しつゝ我々は更に新たなる識の工作に邁進せんとするものである

一つ大きくなつて けふから三學期

室町校のみは午前十時始り 他は一樣に九時半から

時差撤廢で

『さあけふから樂しい學校へまゐりませう』――一つづゝお年を重ねた元氣な顏で各小學校とも第三學期が始る、室町小學校は午前十時、他の小學校は午前九時三十分からそれ〴〵始業式が開かれるが始業時間については日滿時差撤廢に伴ひ最初は學校側の意嚮として午前中に多少でも多く授業したいので午前九時半始りと決めて鐵道事務所に對し通學列車のダイヤ改正を交涉したが既報の通り鐵道側から一蹴され、ために七十餘名の汽車通學兒童がゐる室町小學校だけは始業時刻を午前十時と變更し晝までに三時間の授業をやつた後で午後零時半に晝食をとることになり、汽車通學兒童のない西廣場、三笠、八島、白菊、櫻木各校及び公學校、普通學校ではいづれも午前九時半始りとして晝食前までに四時間授業をやつて晝食は午後一時前後となり五時限が午後三時、六時限目が午後三時五十分に終ることになる、なほ汽車通學生徒のある中等學校側でも午前十時始りである、尚普通學校の始業式は一日遲れて七日午前九時半から、公學校は來る十三日に夫々行はれる

市立病院五看護婦の美擧 愛のサンタクロース 入院兒童に贈物

ナス景氣と忘年會に飲めや唄への舊臘クリスマスの夜、不幸病を得て病床に臥す可憐な小兒のために、乙女の純情を籠めたクリスマスケーキを人知れず枕元に與へたと云ふ隱れたる篤行がある、美談の主は新京市立病院小兒科第五病棟の看護婦小櫻かつよ、錦戸やえ、瀨尾喜久子、有間活子、柳本みやけさんで二十五日夜入院中の二十數名の小兒が樂しかるべきクリスマスの夕べを病床に沈んでゐるに同情し些細な給金から互ひに據金して菓子を購ひ人に悟られない樣に小兒患者の枕邊に配つたのであるが翌朝になつて附添の近親者が不可思議に思ひこのサンタクロースの正體を摑むべく探査してゐたところ、四日に至り端なくも前記看護婦の行爲であることが判明、小兒は勿論兩親から厚く感謝されてゐる、なほ病院側では市公署と諮つて近くこの美德を表彰することに決定した

工藤連長 今年初の表彰

于軍政部大臣は靖安軍第一團工藤連長に對し表彰狀および賞金金一封を授與する旨一月一日附をもつて發表した 同連長は本年度における國軍最初の受賞者であるが、左の如き功績によるものである

工藤連長は舊臘廿一日午後九時頃撫松縣下の漫江附近に共產匪吳義成一味の曹國安、萬順、王營長等の合流匪約二百名が潛入せりとの報に接したので部下五十名を率ひて急襲、交戰三時間に及び戰鬪中左腕に貫通銃創を受けたが屈せず、寡兵を指揮して目覺しき奮鬪を續けつひに敵を擊破、東南方に潰走せしめ、匪首の一人萬順(元撫松縣東崗の警察署長をしたこともある匪賊)の首級をあげたものである

三年越して 愛の潜伏

吉野町二丁目料理屋錦方の輝香こと神尾マキエ(二十二)が去る二十五日突然姿を消したので錦方では一年中のかき入れ時に大變と八方搜査の結果三笠町の某理髮店方大谷鐵一=假名=の處に愛の潜伏を續けてゐることがわかり仲居その他の說敎で三十一日にやうやく歸つたが四日午前十時とまた拔けだして大谷の許へ無斷逃走しとう〳〵その筋の御厄介になつてゐる

全滿の孝子、節婦を 文敎部で表彰

各省の手を通じて醇風の昂揚

文敎部ではこんど新春を期して全滿的に孝子、節婦其他の德行者を表彰して精神國策の一面としての醇風の昂揚に努めることゝなり來る十五日全滿各省禮敎司長を同部に召集午前十一時から賞狀並びに賞品の授與式を擧行することゝなつた、因に表彰を受ける者は節婦四十五名、孝子八名、德行者三名計五十六名で表彰式は省の手を通じ各縣に於て盛大に行はれることになつてゐる

見へざる本能行爲? 盲目又女に眼なし

盲目囚の開眼手術に珍支障

未決收容中の看守所盲人に開眼手術を施し彼等に王道の新生面を拓かんとする市立病院の劃期的計畫に對し、未決收容者の性慾本能が禍して病院當局がその方法に腦漿を絞りつゝあると云ふ醫學と人間の本能を繞る面白いニュースがある、即ち新京市立病院では新京看守所に收容されてゐる未決拘留者の內約六十餘名の盲人に開眼手術を施し明るい世界を與へようと眼科醫長永山博士が主任となり二月早々から開眼能不能に就き具體的診察をなし嘗て同博士が長崎醫大時代に好成績を擧げた死人の眼球を廿四時間以內に切取して盲人の疾患眼球と取代へようとする科學的方法に依る手術を施すことゝなつたが看守所側では手術に際し看護婦の未決盲人に接することは平素女が看守所に入るとき彼等が本能に支配されてか極度に興奮し形相を變へて宛ら狂人の如き行動をとる情態に鑑み、出來得れば看護婦無しの手術を要望し病院側では困惑してゐる、手術の際に熟練した看護婦を帶同しないことは施術者の醫師にとつては大きな問題であるが、また嗅、聽覺の常人以上に發達した彼等が婦人の目前に居ることを知つた場合に如何なる行動に出るかは容易に想像し得ることでこの場合劃期的手術は危險を伴ふと共に畫餠に歸するは火を見るより明かなので、先づ收容盲人の本能的性慾狀態を詳細に調査する必要があり王道の光りを惠與せんとする開眼手術は收容盲人の性慾問題に派生し興味を以てみられてゐる

◇雪の家田◇

軍國の春謳歌

早朝から巷にカーキー色氾濫 賑つたきのふの旗日

吹く風は耳に痛く、街路の氷雪は融けると言ふ變態氣候にも拘はらず五日は新年宴會各官廳會社とも旗日にて街は正月最後の休日を樂しむ家族連れサラリーマン等で可成りの賑はひをみせたが、殊に今日一日を解放された兵士諸君は早朝から巷に氾濫して映畫館も喫茶店も、食堂も防寒帽子に防寒長靴も眞新らしいカーキー色オンパレードの軍國の春を謳歌した、今年は觀兵式も擧行されないとの事で市民は些か物足りないが、それだけ兵隊さんは何となく和やかに見えて、喫茶店の一隅で戰友とともに故鄕へ初春の便りを認めてゐる風景も過去數年に亘る辛苦艱難の結果文字通り王道樂土の現出も間近い事を象徵するかの如く微笑まれる日滿兩國の外を取卷く對外狀勢は一刻の油斷もならないが內部的には近年稀な平穩な正月を迎へたと言ふことが出來よう、日滿兩國にとつては牛の如く堅實に躍進の昭和十二年、康德四年だ

斷然燃え上つた 滿洲の競馬熱

(上) 商人側から回數減少を要望

滿洲で競馬が盛んになつたのは、ごく最近のことである建國前までは、大連、奉天、安東、旅順などの關東廳公認競馬を除いては、見るべきものはなかつたが、建國直後滿洲國が馬政局を設け、馬匹改良に本格的に乘出すや、まづ哈爾濱、奉天に國立賽馬場を新設し、つゞいて國都新京の賽馬俱樂部を公認し、設備の充實競走馬の嚴選、騎手の素質向上を圖る一方、機會ある毎に、組織的宣傳を行つたので、競馬熱は大連から哈爾濱に至る鐵道沿線一帶に驚くべき勢で氾濫して行つた、競馬の持つ魅力はどこの國でも同じではあるが、滿洲の競馬は日本などゝ異り、馬券の購入枚數に制限がないばかりか、配當金にも制限がないのだから、五圓の馬券で千金を摑つた例も稀ではなく、加ふるに馬政局が賣出す一圓の福搖彩票(ガラ)が、大衆的人氣を呼んで、最初ガラを買ひに競馬場に足をふみ入れたずぶの素人が、いつの間にか手に負へないやうな競馬ファンになつてゐたりして、全く滿洲競馬は例外なしに常識化する傾向をたどつてゐる

×

又滿洲に住む人達が、以上の空氣に投合し易い本質的なものは、滿洲の氣候および、人々を支配する一種の植民氣分である、半歲の永きに亘つて多の生活を營む滿洲の人等にとつて、戶外運動と娛樂を兼ね、しかもスリルに富む競馬の魅力は實に大したもので、これに滿洲式の沒法子氣分が手傳ふのだから、短日の間月に競馬が盛んになつたのもあたり前と言へば言へる

ところで、競馬場で動く金高はどんなものか?こゝに大同二年以來の奉天、ハルビン、新京三競馬場の馬券と、福搖彩票の賣上高を揭げて見やう

(單位圓)

	(奉天)	(哈爾濱)	(新京)
△勝馬票			
大二	一六九、六九五	二九、〇二三	一三三、三三〇
康元	一、五〇〇、九三〇	五九一、八〇四	一、〇四六、三六九
康二	二、六二五、九二〇	一、九七一、〇六五	一、五二八、四九五
康三	三、一二四、五五〇	二、四八八、六九〇	三、一一九、八七五
福搖彩票			
大二	五七、七一三	一五、一八五	四五、八九七
康元	三三六、二七五	一九五、三三九	三七六、〇〇四
康二	五三一、四九〇	四三七、一一〇	五五三、八五三
康三	六六六、〇五一	四七八、五三三	八四三、九三〇

上の數字は內地の一流競馬場とは比較にならぬが、しかし滿洲の現狀においては驚くべき躍進的數字と云はねばならぬ、恐らく今後も增加することであらう、右の中前年度一ケ年について見ると、勝馬票賣上合計は八百七十三萬三千六十五圓、同じく福搖彩票賣上合計百九十四萬八千三百五十三圓、更にこれに壽搖彩票(大ガラ)の賣上合計十四萬八千四百圓を加へると、總計千八十二萬九千八百十八圓に上り、結局以上の二割二百餘萬圓が競馬ファンや、ガラファンのまるまる負擔となつてゐるわけである、この金は競馬場の維持費、競馬の賞金および馬匹改良費に充當されるのである、このほか奉天砂山大連、旅順、安東、金州、鞍山等の關東局管下競馬俱樂部においても今年はすばらしい成績をあげてゐるに鑑み全滿洲の競馬場に飛んだ札ビラは二千萬圓を下るまいとみられてをり、正に滿洲始つて以來の競馬狂時代だ

□―□

現在滿洲國は奉天、哈爾濱に國立賽馬場を持ち新京の一俱樂部を公認してゐるが、條件さへ揃へば新設俱樂部を認める意向のやうであるから豫て認可申請中の吉林、齊々哈爾等も今年中には具體化するのではないかと見られてゐる又治外法權撤廢後は鞍山(今春より奉天砂山合併)安東、撫順等も當然滿洲國法人となるわけだからその時こそ滿洲の競馬も全國的になるわけ、既設三競馬場の設備は流石に滿洲國が自慢するだけあつて三千人以上を容れる大スタンドを始め附屬建物全部鐵筋コンクリートで兄貴分の關東局管下競馬場とは段違ひである、だがまだ肝心の馬場には手が廻り兼ねると見えて雨に見舞はれたが最後滿洲の田舍道同然の泥濘と化し大建物が泣き出しそうな醜態を演じてゐる

傷病兵凱旋

內地凱旋の白衣の勇士廿四名が五日午後四時二十分着列車でハルビンから到着、同四十分發列車で軍官民多數の見送り裡に故國へ凱旋した

三獸醫が 軍犬飼育者に 特別サービス

新京獸醫師會員で軍犬新京支部會員たる開業獸醫田島義次、山本久一郎、立石巖三氏は新京支部事業遂行軍犬普及の一助として軍用適種犬飼育會員にして新京支部會員證持參者に限り獸醫師會規定藥價治療入院料金の二割引で特別サービスを致したいと篤志な申出であり支部では愛犬家の一大福音とその申出を受諾し同時にその厚意に感謝してゐる

軍犬協會で ベンノー號訓練

一戶一犬を目標とする國都の軍犬擴充運動は着々としてその緖につき本年は正會員三百名に增加の豫定であるが、一方優良犬種の蕃殖を圖るべく種犬アルリーと交代に元氣旺盛のベンノー號が舊臘廿日到着、關東軍獸醫部の健康診斷をうけ目下島袋訓練士が擔任親和訓練中である、同犬は神戶市森內犬訓練學校長森內章吾氏の紹介で昭和十一年十一月神戶ワタナベケンネル氏から滿洲軍用犬協會に轉籍したもので近親蕃殖としてクロードフォム ボックスベルー優性血統としてクロード、エリツヒクルト、ヘッテル、ファルコノレス、ドルフエッテルアポロ等の優秀血統を有し昭和十年二月生れで獨逸直輸入犬で犬名はベンノーフォムハウスワタナベといひ體軀黑色四肢薄褐色の名犬である

加藤鮮銀總裁 催宴

朝鮮銀行では關東州以外の在滿各支店出張所の業務一切を滿洲興業銀行に引繼ぎを了したので總裁加藤敬三郎氏は近く來京、來る八日午後六時半からヤマトホテルに日滿各界の人々を招待する

今冬の氣候異變は相次いで國都の街路異變を惹起し新春になつても相變はらず市民は七轉八倒の苦しみ、その中でさすがは新京銀座を誇る吉野町では共榮會が中心となり舊冬數名の人夫を督勵して街路修理を行つた結果、今日此の頃では誠に坦々たるペーヴメントを現出し一步吉野町に足を印する市民の好評嘖々たるものがあるが▼さて總べてに勘定高い商店街の事此の街路修理に要した費用を算盤においてみると何と二週間ばかりで二百圓近い金が雪に食はれてしまつた、しかも大雪は年に一度とはきまつてゐないから、將來の事を考へればサービスは續けたし費用は限りありと言ふ苦しき立場にたち至つたので役員の面々鳩首凝議の結果サービスは戶每からといふわけで各自に除雪スコップ一丁づゝを備へ、降雪があつたらソレッとばかり凍らぬ中に取除けるといふ名案をたてた▼目下除雪スコップは見本製作中、サービスは共榮舍からを自任する役員さんたちは此のスコップだけは全市の商店街に是非とも普及せさると意氣込んでゐるのはスコブル頼もしい

今日の天氣 西の風晴
日の出 前八時一三分
日の入 後五時一六分
月の出 前二時一三分
月の入 後〇時二五分
きのふの氣溫 最高 一度六 最低零下八度六

新京區公示第二八號
新京中間區公示第九號

昭和十二年四月當課所管小學校第一學年ニ入學セシムヘキ兒童ノ保護者ハ左記ニ依リ所定ノ申込書ヲ一月二十五日迄ニ新京事務局地方課學事係ニ提出セラレ度

昭和十一年十二月二十五日

南滿洲鐵道株式會社 新京事務局地方課長 田中弘之

記

一、入學兒童 自昭和五年四月二日至昭和六年四月一日出生者
一、入學申込書受付期間 自昭和十二年一月六日 至同年一月二十五日
一、入學申込書ニハ戶籍謄本若ハ同抄本ヲ添附ノコト
一、入學申込書ハ新京事務局地方課學事係ニ請求セラレ度

范家屯區公示第十三號

昭和十二年四月當課所管范家屯尋常小學校第一學年ニ入學セシムヘキ兒童ノ保護者ハ左記ニ依リ所定ノ申込書ヲ一月二十五日迄ニ范家屯派出所ニ提出セラレ度

昭和十一年十二月二十五日 南滿洲鐵道株式會社 新京事務局地方課長 田中弘之

記

一、入學兒童 自昭和五年四月二日至昭和六年四月一日出生者
一、入學申込書受付期間自昭和十二年一月六日至同年一月二十五日
一、入學申込書ニハ戶籍謄本若ハ同抄本ヲ添附ノコト
一、入學申込書ハ當課范家屯派出所ニ請求セラレ度

謹告

小生儀不幸の爲昨年末より歸省仕り患者各位に御迷惑相掛け候段誠に恐縮の至りに存じ候處一月五日歸院仕り從前通り診療に從事致し居り候間今後尚一層の御聲援の程御願ひ申し上げ候 頓首

一月五日

日本橋通秋林洋行前 片山齒科 片山秀樹

川砂購買入札廣告

一、品目 川砂一〇〇坪
二、入札保證金 百分ノ十
三、納入期日 康德四年二月末日迄

右一月九日午後二時當俱樂部事務所ニ於テ入札即時開札可致ニ付希望者ハ事務所ニテ詳細承知セラレ度シ

康德四年一月五日 新京富士町五丁目六番地

社團法人 新京賽馬俱樂部

ラヂオ番組

六日（水曜日）

朝

七・三〇 聖訓講話 十七憲法（二）（東京） 如藤 咄堂
八・一〇 氣象通報・入港船のお知らせ（大連）
八・一五 初等滿洲語講座（大連） 講師 秩父固太郎
八・四〇 朝の音樂（大連）
九・三〇 經濟市況（東京）
九・四五 建國體操
一〇・四〇 經濟市況（大連・新京）
一一・〇〇 家庭講座（大連） 羽衣高等女學校々長 女性に贈る新春の言葉 岡内半藏
一一・二〇 料理獻立（奉天）
一一・三〇 家庭メモ
一一・三五 經濟市況（大連）
一一・四〇 經濟市況（東京）
一一・五九 時報（東京）

晝

〇・〇五 晝の演藝 輕音樂 モンテカルロ タンゴバンド
一、ミブ（タンゴ）ヴァイオリン 松本美智夫
二、ラ・クンパルシータ バンドネオン 小高茂
三、バナマ（ルムバ）ドラム 松浦正元
四、テイテイ（バソドブル）ピアノ 長島繁
五、シユベルトのセレナーデ
六、ドナウ河の漣
〇・四〇 ニユース（東京・新京）
一・〇〇 經濟市況（大連・新京）
三・〇〇 經濟市況（大連・新京）
三・五〇 經濟市況（東京）
四・〇〇 ニユース（東京・新京）
四・三〇 經濟市況（大連・新京）
五・二〇 ニユース（鮮語）
俗謠 金玉蓮
一、關山戍馬
二、興打鈴
三、黄海道山念佛
四、寧邊歌
六・〇〇 子供の時間（東京） 童話劇 AKコドモ會

十四円でラヂオの広告放送が出来ます。申込は2-二六五二 弘報協会へ

夜

六・二〇 コドモの新聞（大連）
六・二五 趣味講座（東京） 鳥居の話 阪谷良之進
六・五五 カレントトピツクス（東京）
七・〇〇 ニユース（東京）
ニユース・告知事項・番組豫告（新京）
七・三〇 一中節（東京） 郭の壽 都一梅外
七・五五 俚謠（新潟）佐渡の春駒 輻野寅吉外
（長野）大門踊 信州松代町大門踊保存會連中
（靜岡）木遣り音頭 阿部郡大河内村保勝會連中外
八・一九 小林山達磨寺七草大祭實況（前橋）
八・三五 人形淨瑠璃（大阪） 双蝶々曲輪日記 橋本の段 淨瑠璃 竹本津太夫 三味線 鶴澤綱造
九・三〇 時報・ニユース（東京）
一〇・〇〇 ニユース・告知事項・氣象通報・番組豫告（新京）
一〇・〇〇 （哈爾濱）
一〇・三〇 北滿の時間（哈爾濱）

ラヂオの御用は 東京無線 電話四〇五三・八九番

妖魔往來（上演上映） 一四七

桃川燕二演　内山鉦太郎畫

『マア、其邊のところ』
『夫ならばお役人様の方へ話をつけておくんなせえ、わし共は人が水死人をなぶりものにしない樣にといふので、斯うやつて番をしてゐるのですから……』
『役人なぞに話すは面倒だ、見ておいて心當りの者なら役人に屆ける、然うすればよいぢやないか』
『イエそれはいけねえ、馬澤の宿まで行つて屆けるのなら夫は面倒と云ふ事があるが、宿役人は其處へ出張してゐる、いはば目の前でわし達が勝手な眞似をしちやすまわえだ』
『ウム役人は出張してゐるか、夫ならば斷るに譯はない、百姓共は話が廻り遠くていかん、役人はどこにゐる』
『其處の小屋の中で休んでをりますとはなりません』
ト八郎の顔をジロ〳〵みる、迂散見い浪人だ、こいつが多分猿橋の人殺しだと思つたらしい、
『大層意地を曲げるな、それでは申すが宇都宮八郎、野州の浪人だ』
『ハヽア宇都宮を名乘なさるのは宗圓以來の名家のお方とみえるな』
と云ひながら名前を忙しく其手帳へ書とめました。
『宜いか見ても』
『まだ〳〵』
『まだとは何んだ』
『この水死人は、江戸八丁堀仲町大坂屋熊吉と申す者からの願、昨夜猿橋の欄上で見知らざる浪人者浪藉に及び、連れなる大藏、安五郎の兩人を討取り、其上熊吉をも殺さんとした爲同人が逃げださんとする途端、欄干諸共崖際より桂川の流れに落込み、生死分明ならずとの事、桂川は急流なる故此邊に押出されたと思ひ詮議の末引上げたものだが、昨夜猿橋にて兩人を殺したのは、若しや其許ではござらぬか、死骸をお見せ申す前にそのお返事を承はりたい』
と宿役人は少しく反身になつて再び八郎の顔をにらむが如くみつめました。
『イヤ猿橋で、浪藉を働いた覺はない、見られる通り拙者は杖にすがつて漸く歩いてゐる始末、何で人なぞを殺す事が出來やう、是を以ても推察されやう、拙者は聞いていつた通り、妻女を途中で見失ひ、水死の噂ひあるに依つて是迄推參したのである、見るぞ死骸を……』
『其儀はなりませぬ、いやお見せ申さぬとはいはぬが暫らくお控へ下さい、最早猿橋役人が出張になる、立合の上で御見せ申す、猿橋からこぬ内は手を付ける事が出來ませぬ』
『名がわからなければおみせ申すますー』
『ウム左樣か、河原の中に小さな小屋が掛つてをります、是は川漁師にでもくる人の休息小屋か知れません。八郎そこへきて、
『水死人を一見いたしたいが、見て差支へあろまいな』
宿役人は手帳へ何か書留りに誌いてゐたがヒヨイと顔を上げて見て不審さうに、
『貴方は御浪人だな』
『そうだ浪人だ』
『水死人とはどういふ關係がありなさる』
『見れば分らぬが、身共の連合が猿橋で見えなくなつて了つた、萬一水に溺れはせぬかとの心配もあつて見たいと思ふのだ、宜しいかな』
『マア暫らく』
辭儀してゐた帳面を夫へおいて鐵とりあげた。
『お名前は何と仰せられる』
『名前は名乘る必要がないだらう』

日日案内

廣告料 三行一回金六十錢 五行一回金八十錢 十行一回金一圓八十錢

素人下宿 致します 御問合せ 電話三・二〇八六

電話 買度し中介謝禮 問合せは 電（3）六二六七 塚本

賣度 フオードトラツク 卅五六年式二台 日出町九ノ二 大和運輸

古物 不用品高價買入 飾事館西隣 丸八古物店 電（2）四四〇七

會社 設立訴訟登記は領事館西角 鈴木代書へ 電話（2）四四〇七

產婆 姙婦預ります 昌平街一〇六號 鈴鹿サタ 電（2）三四〇九

貸家 豐樂胡同二ニ二、八、六、六二疊 市場近し 電話3 二九八七

電話 格安讓度 問合せ（3）二三〇七 山田

代書とタイプ印書は迅速確實な領事館正門前 南洲堂で 電（3）五一三六

尺八 琴古流指南名和先生 稽古日八、九、十六、十七、二十、二十一 和風會支部 千鳥町一ノ十

タイヤ ハツ商會本店 哈爾濱 中央大街一七一支店 老松町二ノ五 電（3）六六八八

自動車、新車及び中古車賣買、老松町二ノ五 ダイハツ商會 電（3）六六八八

各種自動車部分品モータオイル 老松町二ノ五 ダイハツ商會 電（3）六六八八

拂下自動車見積り御報次第參上 老松町二ノ五 ダイハツ商會 電（3）六六八八

ゴム輪荷馬車リヤカ製造御報參上 老松町二ノ五 ダイハツ商會 電（3）六六八八

タイヤー 各種新中古品賣買 老松町二ノ五 ダイハツ商會 電（3）六六八八

カメラ 中古買入交換歡迎 東二條通 大興電話（3）二五四八番

ラヂオ 修理は迅速安價 四球二十圓より 關原洋行 電（3）四七五五

簡易宿泊所 一錢 卅泊 城内東四馬路二八 公益旅社

サラリーマン金融 信用嚴密 富士町三丁目六 （新京割烹向側入ル） 蘇山洋行 電3 二九一九

タイプライター印書 文章立案、平安町一丁目九 電話3 二〇七九 信榮舍

●金融● 大和通り六五（金光教前向）（3）六五五〇 福海商事

貸事務室 中央通郵便局前 滿鮮ビル 電（3）四九五八

電話專門 公益社 ……賣買、金融秘密嚴守…… 電話簿名義其の儘仲介謝絕 錦町第一錦ビル二十六號室 電話（3）二三〇七

サック ハ風化作用ヲナサザル事多ク御用ハ專門店ニ限ル 富士町二ノ一五 性の百貨店

下宿及貸間 先づ問合せは同和號へ 電話（3）六八三七番 富士町五丁目四 同和號

印刷 新京永樂町三丁目廿六 三友社 電3 三四三八番

帳簿專門 三省堂製本所 電話3 三三三四番 三笠町三ノ九

金融 入船町三丁目二三

昭和洋行（東三條橋詰） 電話（3）三七〇九番

鍼灸 あんま 新京永樂町三ノ一 一陽堂療院 電話3 五八二九番

人を雇はれるなら本會へ 東三馬路線電臺下 自彊會本部 電（2）一〇八五（平井） 失業路頭に迷ふものは本會へ 男女を問はず

大和運輸公司 トラツクに依る運搬 日之出町九ノ二 電三ノ六九〇八番 引越及建築十木材料一般 農產物麻袋の準備有

お茶と茶道具 吉野町一丁目 みどり茶園 電話3 四七七〇番

ほねつぎ 中央通一五 裕泰號內 末松接骨院 電（3）二二〇三番

あんま 一條橋詰 九州堂療院 電三一六五〇九

タイピスト養成 生徒募集 満洲タイプライチング教授所 午前、午後、夜間 朝日通り八十一番地 領事館前 日本タイプライター株式會社 電（3）三三三八 五六八四番

タイピスト生徒募集 菅沼タイプ綜合教授 日本タイプ 入學隨時 新京新發路（帝都キネマ前） 菅沼タイプライター滿洲直賣所 附屬日滿タイピスト學院 電（2）四四五五 四四五二番

林田寫眞舘 お寫眞は 中央通警察署向 電話（3）二一二二番

轉任、轉宅の運送荷造は多少に拘らず御用命下さい 運送店 新京民政部前 電3 六三五七

米木炭 和洋酒 各種 ロシアチヨコレート 食料百貨 新京東三條橋南角 上田商行 電3 四五二八 熊岳城新鮮鷄卵 毎日到着

電話即時金融（公認） 帖名其儘多額貸 〇賣買は老舗なる當社へ!! 東一條通り四六 新京土地建物會社 △電話用達部 電3 四八二八

電話貸借取扱一切迅速

大募集 女中一般 割烹仲居 其他 子供、女店員、女事務員 女子專門 ダイヤ街一條橋際 新都職業紹介所 電（3）六七〇九番

おまんじゅう（鍼灸） 高橋治療所 中央通 電（3）五八六七

公認土地家屋 土地家屋電話賣買仲介 不動產管理・店舖住宅御紹介 新京東一條通五四・金光教會 萬成社 電（3）四八四八番

公債と勤業債券買入 恩給と金融 新京八島通り六番地裁判所表通 ボンシ商會 便利秘密迅速立替 電話（3）二八七五

電話と金融 賃貸賣買 金融即時、長期、秘密 僅かなアタマ金でお買入れができます 有價證券其他に付ても便利に御相談に應じます。 入船町一ー九（ダイヤ街裏） 荻本電話店 電（3）六二六七

大連より九州行近道 千歲丸 十日、廿日、卅日 午前十一時發 淡路丸 五日、十五日、廿五日 午後四時發 長崎 鹿兒島 一等 二八圓 三二圓 二等 一四圓 一七圓 三等 一一圓 一五圓 近海郵船 滿鐵主要驛及びビユーローにて九州各驛行船車連絡切符を發賣致します

ハ丁

—味覺で立つ— 青葉 唸を生じて大評判 ●鰻かば燒ト丼● 三笠町二丁目 食道樂 青葉 電話3 二九四二番

資本金 一億圓全額拂込濟 積立金 一億三千九十萬圓 橫濱正金銀行 新京支店 銀行代表電話 3 三六一一、三六一二 支配人舍宅 二一七一 共同舍宅 六一二 公用 二三七〇 支配人代理 二九六九 本店 橫濱 支店及出張所 東京、丸之內、名古屋、大阪、神戶、門司、長崎、倫敦、巴里、漢堡、伯林、紐育、桑港、羅府、シヤトル、布哇、リオデジヤネーロ、シドニー、アレキサンドリヤ、孟買、カルカツタ、蘭貢、ペンコツク、新嘉坡、スウラバヤ、バタビヤ、スマラン、馬尼拉、香港、廣東、上海、青島、漢口、天津、北平、營口、大連、奉天、小西關、哈爾濱

技術正確 責任出願 ●鑛業法ニ依ル正規製圖並出願手續 營業課目 鑛山測量 鑛山調査 鑛石分拆 鑛石鑑定 一般測量及製圖 青寫眞調製ニモ應ズ 尙滿人ニハ通譯ヲ要セズ 新京八島通四四 電話長（3）六四四七番 滿洲鑛業社 社長 土方龜次郎

軍隊用品 酒保用品 卸 在庫豐富 大連市三河町二十九番地 高木滿書堂 高木馬吉 電話長二一四三〇六 振替大連六三 此外文具類、雜貨等全部取揃へ有之候條多少に不拘御用命の程伏して願上候

三井物產株式會社 新京出張所 本店 東京市日本橋區室町二丁目一番地 資本金 一億圓（全拂込濟） 新京室町四丁目四番地 電話（3）二三六〇 所長、所長代理 二三九八 雜貨 二三八四 穀肥 二三八八 穀肥 二七六三 倉庫 （3）二六〇七 機械 二六〇二 保險、庶務 二三九八 電報保險、雜貨 二四四四 保險（滿人用） 二〇六三 勘定、出納 取扱品目 砂糖、麥粉、外米、麻袋、セメント、安平、織物、陶器、紙、自燐寸、石鹼、茶、罐詰其他食料日用品雜貨類、石油、乾電池、自轉車、鐵道、橋梁用品一切、電氣機械機具類、蓄音機、ストーブ、電線、金物、木材、化學肥料、工業藥品、穀物、穀粉、大豆其他豆類、大豆粕、豆油 保險代理業（火災、海上、運送、自動車、傷害、各種保險）

菓子の御仕入なら何んでも揃ふ弊店 親切 迅速 廉價第一主義 製造卸問屋 京城菓子株式會社 奉天支店 奉天霞町三十三番地 電話二一七九四番 振替奉天八三三八番 年末年始用の進物品 新柄內地物 其の他多數入荷 在庫品豐富

記念公会堂前 病室分娩室完備 物療科 內科 小兒科 醫學士 松本寿雄 產科 婦人科 醫學士 岩本勇 善生堂醫院 院長 河野五百里 往診入院隨時 電三二七一・六五三〇番